

令和元年度第1回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 令和元年5月30日(木) 午後3時開会

2 開催場所 市民会館 2階 研修室

3 出席委員

委員長	稲毛 博夫	委員	早川 敦
副委員長	長崎 容子	委員	片寄 礼子
副委員長	大野 俊江	委員	山田 まち子
委員	代田 雅文	委員	遠藤 信子
委員	田中 輝博	委員	鈴木 利夫

(欠席委員)

委員	庄司 三喜夫	委員	齋藤 隆彦
----	--------	----	-------

4 出席職員

教育部参事	小阪 潤一郎	長浦公民館副館長	花澤 吉敬
市民会館館長	濱崎 雅仁	根形公民館館長	平賀 栄三郎
市民会館主幹	大野 正彦	根形公民館副館長	大田 知司
平川公民館館長	小堀 正雄	平岡公民館館長	在原 徹
平川公民館副館長	加藤 寿起	平岡公民館副館長	多田 智子
長浦公民館館長	石橋 健彦		

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 報告

(1) 平成30年度市民会館・公民館事業の実施結果について

7 議題

(1) 令和元年度市民会館・公民館の事業計画について

(2) 令和元年度公民館運営審議会の年間計画について

(3) その他

8 議事

稲毛委員長

報告1、平成30年度市民会館・公民館事業の実施結果について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、濱崎市民会館館長、加藤平川公民館副館長、花澤長浦公民館副館長、大田根形公民館副館長、多田平岡公民館副館長が説明。)

稲毛委員長

平成30年度市民会館・公民館事業の実施結果について、委員の皆様のご意見等があればお受けします。

長崎副委員長

市民会館で、乳幼児家庭教育学級を根形公民館と合同で成果があったということで、講座生が増えた、父親参加の講座も設けたということで、非常に取り組み、対応が素晴らしくて良かったと思います。今年度もこれを引き続いていって欲しいと思います。

単発講座が、1回もなかったというのが残念に思います。今、中高年の引きこもりというのも起きておりますし、団塊の世代の男性を中心とした、公民館に來ない人を寄せるという意味では、単発講座というのは、本当に重要だと思いますので、お考えをよろしくお願ひしたいと思います。

花咲け！女性シェフ応援事業も残念でした。また、今年度もということですがけれども、趣旨というのがよくわからないですけれども、今年度も続けるというお考えをお聞かせ願ひたいなということがあるのですけれども、いろいろ問題があるのかなということも考慮して、お話しいただきたいと思います。

平川公民館の幼児家庭教育学級も土日を含めて実施して、父親の参加もあったということで、成果が出て良かったと思います。

防災に関する講座も共催という形で、いろいろ協力し合って、良い事業が展開しているという点では、すごく成果が出ていると思いました。

庭木の手入れ入門講座もシルバー人材センターとの共催で実施ということで、やはり成果が上がっていると思います。

長浦公民館ですけれども、自分の地域は自分でつくる！地域支援づくり事業ですが、高校生を対象とした企画ということですがけれども、今年度こういう企画を設けるということですがけれども、実現できるような方向で行っていただきたいと思います。地域支援づくり事業ということですがけれども、何を期待して、どういう風な事業展開をしていくのか内容的なものが見えてこないのですけれども、その辺をお聞かせ願ひたいと思います。

根形公民館のねこまろが、次世代への引継ぎが順調ということで、やはり良い

事業だと思しますので、そのまま良い方向に活動をしていかれるように期待しております。

炊き出し体験会では、社会教育推進員による企画ということですがけれども、社会教育推進員が主体となって企画運営して事業を行うことも素晴らしい企画だと思いますし、長浦公民館でも社会教育推進員が講師となって調理実習とか行っておりますので、社会教育推進員が主体となってやるということが、素晴らしいことだと思います。

女性セミナーがなくなっていますけれども、女性セミナーがなくなることで問題点というか他館に募集が集中するなどの問題点は起きないのかということをお聞きしたい。

濱崎市民会館館長

単発講座が実施できなかったというのは、準備不足というようなことがありまして開設できませんでした。おっしゃるとおり、公民館に来られていない方に足を向けてもらうねらいで行っている講座ですので、今年度確実に実施できるようにやっていきたいと思えます。

花咲け！女性シェフ応援事業は、この事業も目標が、女性起業家1名の育成でございます。前回の会議で前館長が説明したと思えますが、一切何もしなかったというわけではなく、商工観光課の創業塾とタイアップできないかということで働きかけを行っています。女性起業家1名を育成するという目標であり、公民館の学級・講座と同じようなものではないということは皆さまご存じだと思いますが、何々講座という形では実施していません。前年度は、起業家1名の育成に向けて、関係課と協議していったということです。

花澤長浦公民館副館長

地域支援づくり事業につきましては、ながうら青空の会で実施している事業のたまり場ということで、公民館を地元の方のたまり場にしてもらおうということで、3月12日と3月19日に実施しております。高校生を対象としたということで、何とか高校生にも足を向けてもらおうということで、この事業のPRについては、長浦駅からバスで来るにはこういうようなということで、高校生に来やすいようにPRしたつもりもあったのですが、実は同じような契約というテーマについては地元の高校でも問題というか考えておりました、既に暮れぐらいにその講座をやっていたということがあったのが、参加が見られなかった原因なのかなということと、この時期だどだいたい就職の子たちも落ち着くのかなと思ったのですが、受験の子とかもありますので、なかなか難しい。とは言いながらやはり、まだ公民館になじみのない世代も何とか公民館に足を向けて欲しいということを考えて、今後も単発講座として活かしていきたいと考えておりますが、なかなか難しい面もあるのが去年やってみてわかりました。ただ、

今後もういった18歳成人とか子どもたちにオトナ社会へのパスポートというような視点は大事ではないかと思っております。

大田根形公民館副館長

女性セミナーの関係ですけれども、30年度まで実施をしておりますが、根形の地域の女性の方の参加がほとんどないのです。長浦地区や昭和地区の方が非常に多くて、根形地区で行っている女性セミナーなのですけれども根形の方の参加が非常に少ないということで、これをほかの地区の受け皿ではないですけれども、そういう部分でこの事業を継続していく必要があるのかというところの検討があった中で、高齢者教室などのほかの事業へ参加していただけるのではないかとということで、女性セミナーの廃止を決めさせていただいたところでもあります。

片寄委員

市民会館と根形公民館でイクメンレベルアップということが説明に書いてございましたが、どのような内容なのかももう少し詳しく教えていただきたいと思えます。

根形公民館で、登録サークルが保育所への出張演奏会をされたと書かれておりましたけれども、具体的にどのような演奏会だったのかお聞きしたい。

濱崎市民会館館長

ママはランチでリフレッシュ・パパはイクメンレベルアップ！というタイトルで、お母さん方は木更津のホテルに行ってランチを食べていただいている間に、子どもとお父さんは子ども館で子ども館の職員に子育てに関するお話をいただくなど、初の試みとしてやりました。実際のところ父親の参加が若干少なかったという結果があります。また、これを糧に次の年も担当職員が父親を呼び込みたいと言っていました。

片寄委員

父親向けは、延べ日数は1日だけですか。

濱崎市民会館館長

土日に農村体験ですとかやったのですが、こちらは台風で中止になってしまいました。他に土曜日に古着のリサイクルという形で交換会だとかそういうことをやっていますが、父親の参加は少なかったです。次年度の中では父親を対象を絞ってやるようなことも考えています。昨年度は試行的にやってみたというところでご理解いただければと思います。

片寄委員

今年度なるべくパパが参加できるようによろしくお願いします。

平賀根形公民館館長

登録サークルの出張演奏会について説明させていただきます。期日は、12月18日。時間は10時から、20分から30分程度です。保育所の方は毎月お誕生日会をやっているのですが、たまたま12月のお誕生日会と合わせてクリスマスシーズンでしたので、ホールに全員集まってそこでお誕生日会とクリスマスにちなんだ演奏をやって園児たちも一緒に歌ったり、手拍子したりして、ハッピーバースデーから始まって、クリスマスに関する曲などを演奏しました。保育所の方も何曲か歌う練習をしたと思います。曲が流れるとすぐに歌い始めていました。今年度、保育所の方からできれば増やしたいという申し出がありましたので、発展させていきたいと考えております。

大野副委員長

私はすべての館で、いろいろな努力をされているところが素晴らしかったなと思う点を何点かあげたいと思います。

市民会館は、子どもスポーツ大会の参加に向けたチームを新たに作ったってというようなことはすごく良いことだなと思いました。今子ども会とか衰退化している中で、公民館がこういう大会へも力を尽くしているというのが良い活動だなと思いましたし、通学合宿をお月見時期にやって、その地区の講話とか月見団子づくりやコンサートっていう地域に根差したことをやったことはすごく評価できることだなと思いました。

平川公民館は、幼児家庭教育学級で、土日の日程を含めて実施して父親の参加できる機会を設けて参加があったってことはこれからも続けて欲しい取り組みだなと思いました。

長浦公民館がロビーの一角に子どもの学習スペースを設けたということも評価できる点だなと思いました。

根形公民館は、父親向けの講座は、少人数でも前進したってことは評価できる点だなと思いましたし、ねこまるへ中学生や君津市のミライキカクとタイアップしたってような良い企画もあったなっていうことがありました。

平岡公民館にしても、他の公民館もホームページをさらに力を入れて充実している。そして館報を毎月出すなど、すごく館の方々がいろんなことに努力をしていることが、一つずつでも前進しているなというところが見られたことがすごく良いことなので、また次年度にも期待したいと思います。

田中委員

平岡公民館の公民館まつりなのですが、事業費を見ると41万9千円になっ

ていますね。令和元年の予算を見ると20万円ぐらいなのですね。これはどういうことなのでしょう。

平川公民館の防災に関する講座ですが23万円の事業費で、令和元年の予算が3万5千円ということで、かなり予算が減っている。30年度の予算がわからないのですが、もし予算から大幅に増えたということであれば、なぜなのでしょう。

成人式なのですが、市民会館の方で一括してやっていますけど、66万8千円の事業費に対して、令和元年の予算が87万2千円と増えているのは、なぜなのか教えてください。

資料で、最初に事業一覧という表がありまして、そのあとに総括というのがあります。総括の方の説明は教育ビジョンに基づいた形の割り振りになっているような感じがするのですが、それと事業一覧との関連性がよく見えないのですね。教育ビジョンの方で言われている括弧1とか括弧2とか、こういう分類に対して事業は青少年健全育成事業とか家庭教育総合推進事業とかこういう形になりますみたいな連携といいますか、教育ビジョンに基づいた事業がこれなのだというのがはっきりとわかるような形が取れないものかなと思っています。

多田平岡公民館副館長

平岡公民館の予算額の件でございますけれども、平成30年度は公民館まつりでシャボン玉ロードトレインを走らせたのでその分30年度の予算自体が多くなっていました。

濱崎市民会館館長

成人式の予算ですが、対象者の数が若干増えているのと、成人式の記念品の単価を上げて予算要求しておりますので、そこのところの違いがあります。

資料については、見やすいように検討したいと思います。

加藤平川公民館副館長

昨年度、ヘルメットを5館分購入してございまして、それを全部平川公民館の事業費に載せていたということになります。ちなみにヘルメットは20万4千930円となりますので、それを差し引きますとだいたい3万円ということで今年とほぼ変わらないということになります。

片寄委員

総括についてです、市民会館の(2)②人と人をつなぐ社会教育の充実の中に、利用者ニーズに沿った施設の整備ということで、市民が利用しやすく安心して安全な施設を提供するための安全点検の実施、適正な維持というような文言が抜けているような気がします。当然されているようなことだとは思いますが、次年

度宜しく申し上げます。

同じく総括について、(3) 市民のニーズに応じた公民館づくりについて、市民会館と根形公民館は①から④まですべての項目について記載している。平川公民館は(3)についての記載がない。長浦公民館と平岡公民館は④の記載はあるが、①②③の記載がない。①から④まですべて書く必要があるということであれば、各館共通で総括をしていただけたらと思います。

多田平岡公民館副館長

書く内容が同じであるので市民会館に記載があればよろしいのかなというふうに各館判断いたしまして、割愛させていただいた状況でございます。

稲毛委員長

片寄委員、よろしいですか。

片寄委員

5館統一する必要がないということであれば、それで構いませんが、もしかして漏れたのかなという気がしましたので、5館のそれぞれのお考えでよろしいと思います。

稲毛委員長

他、質問等無いようですので、報告につきましては終了いたします。

それでは、次に、議題1、令和元年度市民会館・公民館の事業計画について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、濱崎市民会館館長、加藤平川公民館副館長、花澤長浦公民館副館長、平賀根形公民館館長、多田平岡公民館副館長が説明。)

稲毛委員長

令和元年度市民会館・公民館の事業計画について、委員の皆様のご意見等があればお受けします。

田中委員

各公民館でやられている公民館地域連携推進事業なのですけれども、30年度と令和元年度と比較してみますと、登録サークル等を講師とした講座というのが、30年度はほとんどのところにあったのですね。それが、今回は、平川公民館のみが継続して、あとのところはやらないような形になっているのですけれども、市民が市民に対してお互いに授受しあうということで、すごく良いかな

と思っているのですが、これを止められた理由というのがわからないので教えていただきたい。

濱崎市民会館館長

昨年度までは、各館で地域連携推進事業として四つの講座をそれぞれ実施していきましようということで実施しておりました。令和元年度について、それぞれの館で事業の見直しを図っていきましようということで、根形公民館については、地域連携推進事業を発展させた地域づくり推進事業をやっていきます。前回お話ししたと思いますが、講座を実施して自分たちの活動を展開していくところを目指して実施していきます。根形公民館以外の館は、四つ講座を実施していたのを一つはやっていきましようということで、それぞれ四つやっていたものが一つになるなどということで数が減っています。

登録サークル等を講師とした講座については、それを一つ項目たててやっていましたが、他の講座の中でそういった観点で実施ができるだろうということと、お出かけ講座というのも高齢者についても出向いていくのも他の講座の中でもできるだろうということで、四つやっていたものを事業の取捨選択をしたということと、今までやっていたことを取り入れて他の事業の中でやっていくということも代替えとしてできるだろうということです。

田中委員

では、内容としては登録サークル等の講師の方が別のところで同じようなことをやっているということか。

濱崎市民会館館長

そういった視点をもって、他の講座で活かしていくということです。

山田委員

全体的なことなのですが、各公民館とも特徴ある色んな講座を設けてあって頼もしいなという感じがしますが、それらの事業について回覧板とかで個別に見ることはできるのですが、公民館に行ったときに来月はこんなことをやる、こういう講座を実施しているのだなというのがわかると申し込んだりすることができるのではないかなと。広報的な活動なのですからそういうことができれば良いなと思います。来月こんな事業がこんな方を対象にやりますよということがわかると参加者としては助かります。できればお願いします。

片寄委員

ホームページには書いてあると思うのですが、ホームページはホームページとして、それとは別に目で見てわかるような広報をしていただければより分

かりやすいなということですよ。大変かと思えますけど。

多田平岡公民館副館長

平岡公民館ですが、次回の講座内容が分かった時点で、講座ごとにチラシを掲出させていただいておりますので、来館者の方にはわかるようになっています。

在原平岡公民館館長

それに加えてですね、来月のみのりの丘という館報に事業の概要、募集、いつやるのか、どんなことをやるのかということがおおよそわかるような内容を載せまして、詳しくは公民館に問い合わせしてくれと、いうふうなことで地域回覧しております。掲示板にも貼ってわかるようにしています。昨年と同様に、募集しているものは必ず掲示板に出すようにしています。

早川委員

市民会館ですが、舞台コーディネーター養成講座ということで成人教育推進事業の中に入っているのですが、高校生でも演劇をやられている方とか興味がある方とかいると思いますが、対象が大ホール利用者と一般市民ということなのですが、高校生でも参加が可能かということと、長浦公民館なのですけど、ジュニアお琴・尺八教室の対象が長浦小・蔵波小・昭和小・奈良輪小というふうになっていて、根形小・中川小・平岡小が入ってないのですが、人数の関係でこういった制約があるのか教えていただければと思います。

去年も参加人数が少ないというところがあって、集客というか市民の方を集めるというのは大変だと思います。今おっしゃったとおり広報だとかいろいろ貼り出しをしているかもしれないですが、講座によっては途中参加というか、全3回あるうちの2回目からの参加も可能なような講座であれば、途中の参加もありなのかなと。そういった検討もしていただければ、掲示板見たときに興味あって、前回出てなかったけど次は出られるかなというものがあれば良いかなと思いますので、よろしくをお願いします。

濱崎市民会館館長

舞台コーディネーター養成講座ですが、若者というか高校生、今日も袖ヶ浦高校の演劇部が来てやっているのですが、基本的には成人教育推進事業で大人向けの事業ということですが、今舞台を職員が担っているというのが市民会館の現状で、今日からずっと南地区の高校の演劇コンテストがありまして、毎日毎日それぞれの高校生が来てリハーサルを連日やっていくわけですが、平日になりますと職員が携わっている現状で、学級・講座をやる職員がそこに携わってしまうので、影響というのはすごく大きいというのが正直なところです。ホールの利用でそこに職員が取られてしまう。それで学級・講座が進まないという悪

循環にも陥っておりますので、舞台コーディネーター養成講座等をとおして、舞台操作を自分たちでやってもらうというのを一つの狙いとしてスタートしました。そういったところで成人教育推進事業の位置づけでございます。また、なかなか参加者が集まらない、特定の興味になってしまうのでなかなか集まらない、君津文化ホールでは若者を対象とした講座として実際やっておりますので、そういう方向性にもっていくのか、全2回という中でこれからどういう方向性でやっていくのかどうしていくのかということ具体的を考えていかなければならないことだと思いますので、ひとつは君津文化ホールでも方向性の件では、やっておりましたのでそういったところの話を聞きながら、あとは後継者ですよ、自分たちの舞台を使っている団体のそういった人たちを養成していくことも視点に置きながら検討していきたいと、回答にはなっていないかもしれませんがそういったことでご理解いただければと思います。

石橋長浦公民館館長

長浦公民館の方は琴、尺八の方もやっておりますけれども、根形公民館の方は、サークルとして活動しているところです。長浦の方は事業としてエントリーされていると思いますけど、事業が立ち上がったところから伝統芸能の伝承継続もあるのですけど、子ども達の取り組みのひとつとしてジュニアと銘うってスタートしています。指導者も極めて限られているところですけど、献身的にまた一生懸命にやっただいて、自ら楽器の琴を用意していただいて今日まで来ているところです。今年もスタートしたところ例年と同じ人数が来ていただけて、今年はお母さん一緒にいかがですかと声をかけて、第1回をやったときも5人ぐらい一緒にやってくれたのでこれからこれを優先していきたいなという考えを持っているところでもあります。結論、公民館の事業のひとつとして琴・尺八をやっているのが長浦公民館です。他の小学校は入れないのではなく来ないので。年度当初の案内は、広く奈良輪小、昭和小までチラシを配布してもらっています。ですから現在、学区で言えば奈良輪小の子も1人います。昭和小が3人。蔵波小、長浦小の子がいて4校の子どもたちが来ています。他の学校の子でも来て良いですが来ないです。

平賀根形公民館館長

根形公民館ですけれども、ジュニアお琴ということで、根形小学校にご案内を掛けてやっておりますので、そこで切り分けができています。

花澤長浦公民館副館長

講座の定員についてのご意見がございました。長浦公民館では講座が始まってその様子をご覧になったり話を聞いたりして、参加してみたいというお話をいただく場合もございます。その場合には、定員を超えている場合にはお断りす

るのですが、途中からでも、最終回だけでも出て、また来年度参加してくださいということで、柔軟な考えをもって対応しております。

鈴木委員

総括というか聞いていてですね、2年目の自分ですけども、各公民館に特徴があるなって気はいたします。根形公民館は、袖ヶ浦高校と協力した事業。それから平川公民館のうぐいす学級についてですけど平川中学校の教室を借りてっていう手順で事業をする、市民会館は通学合宿といって市民会館に2泊して親元離れてという事業もとても楽しみじゃないですかね。良い事業がそれぞれできるようお願いいたします。

長崎副委員長

長浦公民館にお聞きしたいのですが。地域家庭教育学級で、中学校家庭教育学級はPTAに委託という形をとっていますけど、地域家庭教育学級はどういう形に、社会教育推進員の対応というか公民館がどういうふうにかかわっていくのかということをお聞きしたいのですが。

石橋長浦公民館館長

昨年からの席でも、家庭教育学級は小学校と中学校について話題にもなりましたし課題にもなっております。その運営自体に問題があるのかなと思っていて改善を進めなければというのがありました。長浦公民館は小学校2校、中学校2校の4校を抱えている中で、家庭教育学級をどう運営していくかということで、地域家庭教育学級は運営方法が他の小学校の地域家庭教育学級とは違って、社会教育推進員がかなりかかわってくれていた。なおかつ一般講座的に年間で講座にエントリーしたらそのまま会員として講座生として講座が営まれる。ひとたび入級してもらえばそのまま家庭教育学級は進むのですが固定されたままになっていると。中学校家庭教育学級がやっているように、他の小学校もやっていたのですが、単発の全5回というのをイメージして、その都度募集をかけてやっていこうというふうに大きく変えました。それで、運営をなるべく社会教育推進員でなくて、各PTAの研修委員に積極的に関わってもらおうということで、社会教育推進員がやってくれたことをPTA研修委員の皆様にやっていってもらおうと。それで、そのサポートを公民館職員がしていくと。サジェスチョンするとか、見学場所にこんなのがありますよとか、こんな研修いかがでしょうかとかというようなこと。そのようなところにむけて企画運営の段階で、去年度から今年度にかけて変えてきました。4校あることが非常に良くて、4校のPTAが連絡会をもっています。そこをお借りして声をかけて、4校の研修委員会とPTA会長と集まっていたいただいて、これからの家庭教育学級の運営方法というのを確認しあって、互いに家庭教育学級どんな内容やっているのだ

というところから、企画の段階で困っていることはないかとか、話をさせていただいて令和元年度を迎えました。そうしたことによって、5月の4校連絡会では、私どもの学校では今年はどうやっていきたいと、去年を振り返ったら何か、お化粧教室とビーズ通しで終わっちゃっていて、あとは生涯学習推進大会出たよということで終わっちゃっていたので、なるほど、みなさんの実践を聞いていたら自分たちも変えなきゃいけないと、これはまさに主体的に自ら改革しなければならない、直さなきゃいけないという声も聞かれて、じゃあ今年はどうやっていきましょうと、文字通りPTAも社会教育団体だし、生涯学習の最たる現場だと思うのですが、そういうこともかなってきかなくと、良い方向になってきたという実態になっています。

長崎副委員長

学校のPTAが主体というか、中学校家庭教育学級と同じような形で、社会教育推進員や職員が主体という形じゃないというふうに解釈してよろしいのですね。わかりました。

もう一つ、長浦公民館に限らずどの公民館でも施設の適切な維持管理と安全点検ということで改修事業も行われていますけれども、やはり避難所となる場所ですし、老朽化が見受けられる館もありますので、予算がないということですが、なるべく避難所として成立するような改修なりをちゃんとしていたいただきたいと思います。長浦公民館においてはまず洋式トイレですよ。公民館まわりの時にも市民の声で上がるのですが、一つしかないということと、座って冷たいということで問題になっていますし、できたらなるべく早く洋式トイレということをお考えいただきたいと思います。

花澤長浦公民館副館長

ただいまご意見のありました洋式トイレにつきましては、今年度、今準備をしている段階でして、1階の女子トイレをまず改修する計画がございます。ご承知のとおり今エレベーターの改修をやっていますので、そちらの目途がついてくると1階トイレの改修に移れるのかなと。というのも、1階トイレの改修に入ってしまうと、足の不自由な方がおいでになったときにエレベーターがないと2階のトイレに誘導することが難しいのかなと。多目的トイレあるのですが、フロアが乱雑になるなどがありますので、その辺を考慮しながら進めていきたいと考えておりますのでご理解いただきたいと思います。

濱崎市民会館館長

施設の改修ということですが、それにつきましては教育委員会の中で、社会教育施設、学校教育施設の長寿命化計画ですとか、市の公共施設の再編整備計画がございますので、そういった計画の中で、段階を追って整備していくということ

ですので、なかなか公民館の中から独自でということができませんので、安全点検の中で不具合のあるところとかでできるものについては修繕していくということで、全体の改修ということになると、計画の中で行っていくということになりますのでご理解いただきたいと思います。

大野副委員長

ロビー展示がどの公民館もあるのですが、根形公民館だけ予算措置が千円されているということは、特別なロビー展示を企画して千円ついているのか。もしつくのであれば、どこの公民館もロビー展示をしているのなら千円ぐらいなら全館に共通でつけてあげたほうが良いのかなと思いました。

市民会館のファミリー劇場が市民会館まつりから独立したということは、同じ時期に公民館まつりを行う他館にとってすごく良いことだと思いました。

平岡公民館の単位子ども会が昨年比べて1団体増えているということがすごく評価できることだと思いました。子ども会がどんどんなくなっている時期の一つ増えたということはすごく評価できることだと思うので、他の公民館でもぜひ子ども会とかも活発になってきたら良いなというのがありました。

大田根形公民館副館長

根形公民館ですけれども、ロビー展示を通年色々な団体が期間を決めてやられているわけですが、当然展示する場合のフックですとか画鋸ですとかそういった部分で、予算としては大きな枠の中であるのですが、全くないというのもおかしいのかなというのがあって、あえて消耗品代として千円書いてあります。おそらく他の公民館も他の予算の消耗品の中にロビー展示の分も入っていると思うのですが、深い意味はありません。

片寄委員

根形公民館に質問です。ワーキングママ支援講座が新設されていますが、実施日が金曜日ということですが、ワーキングママということで平日は仕事かと思いますが、そのあたりはいかがなのでしょう。

平賀根形公民館館長

これから働くことを考えている方をメインとしております。

小阪参事

これから働こうとしている方が保育活動を考えたときに、次年度の保育の申し込みがほしい11月ぐらいからということもあり、そういったねらいもあるのかなと思っております。8月中にそういったことを実施して、次年度のために働く準備と保育活動の準備というところをやっていくことになっています。

濱崎市民会館館長

昨年企画の段階でいましたのですみません。企画のメインは、これから働くことを考えている方を対象にしましょうと、働いている方も受け入れますよということです。保育の現場が今どうなっているのか現状どうなっているのかということを理解していただくと、それからライフプラン・マネープランは子育てするにあたってどのくらいのお金が必要なのか、それを考えることによって自分の働き方はパートなのか正規なのかということとかということでマネーライフをやると、あと子どもの理解についてやるということで、メインはこれから働くこうとしている方を対象としているということです。

稲毛委員長

他、質問等無いようですので、議題1につきましては終了いたします。

それでは、次に、議題2、令和元年度公民館運営審議会の年間計画について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明に質問等ございますか。ないようですので、次に、議題3、その他について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

この日程で委員の皆様よろしいですか。それでは、議題につきましては終了いたします。次に、その他に入ります。事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明に質問等ございますか。ないようです。他に何かございますか。それでは、以上をもちまして、本日の議事はすべて終了いたしました。

午後5時3分 閉会

令和元年度第1回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：令和元年5月30日（木）

午後3時～午後5時

場所：市民会館 2階研修室

次 第

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 教育部長あいさつ

4 報告

(1) 平成30年度市民会館・公民館事業の実施結果について

5 議題

(1) 令和元年度市民会館・公民館の事業計画について

(2) 令和元年度公民館運営審議会の年間計画について

(3) その他

6 その他

7 閉会のことば

第23期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿

No.	氏名	選出区分	備考
1	しょうじ みきお 庄司 三喜夫	学校教育 小中学校長会代表	1 期目
2	しろた まさふみ 代田 雅文	社会教育 文化協会代表	1 期目
3	たなか てるひろ 田中 輝博	社会教育 子ども会育成会連絡協 議会代表	2 期目
4	はやかわ あつし 早川 敦	社会教育 音楽協会代表	2 期目
5	いなげ ひろお 稲毛 博夫	社会教育 体育協会代表	委員長 7 期目
6	さいとう たかひこ 齋藤 隆彦	家庭教育	2 期目
7	ながさき ようこ 長崎 容子	学識経験者	副委員長 4 期目
8	おおの としえ 大野 俊江	学識経験者	副委員長 4 期目
9	かたよせ れいこ 片寄 礼子	学識経験者	2 期目
10	やまだ まちこ 山田 まち子	学識経験者	1 期目
11	えんどう のぶこ 遠藤 信子	学識経験者	1 期目
12	すずき としお 鈴木 利夫	公募委員	1 期目

任期 平成30年7月1日から令和2年6月30日まで

報告（１）平成３０年度市民会館・公民館の事業実施結果

● 市民会館事業一覧

No.	事業名	実施期日・回数等	参加人数	事業費(千円)	
1	青少年健全育成事業	青少年健全育成地区住民会議（坂戸の森みどりの会）活動	通年	昭和地区各種団体22団体	
2		青少年相談員支部活動	通年	昭和地区青少年相談員14人	
3		子ども会育成会支部活動	通年	単位子ども会8団体	
4		世代間交流事業	12月2日 1回	75人	0
5		通学合宿	9月24日～9月26日 2泊3日	23人	0
6	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）（根形公民館と合同）	6月3日～1月22日 10回	116人	16
7		地域家庭教育学級	7月6日～1月25日 4回	125人	10
8		中学校家庭教育学級	7月6日～11月21日 4回	64人	45
9		親業訓練入門講座	10月5日・10月12日 2回	32人	86
10	青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室	5月20日～12月15日 7回	133人	13
11		子ども映画会	8月21日 1回	140人	0
12	成人式	1月13日	132人	668	
13	利用者懇談会	3月15日 2回	35団体	0	
14	社会教育推進員活動	通年	社会教育推進員10人		
15	公民館地域連携推進事業	地域で取り組む高齢者講座	11月14日・11月28日 2回	9人	10
		防災に関する講座	12月1日 1回	1人	7
		スマホ安全教室	3月28日 1回	3人	0
		登録サークル等を講師とした講座	12月26日 1回	35人	0
16	成人教育推進事業	女性セミナー	6月14日～1月30日 7回	111人	18
17		さわやかセミナー	3月28日 1回	3人	0
18		単発講座	—	—	—
19		舞台コーディネーター養成講座	1月26日・1月27日 2回	18人	0
20	高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室（高齢者教室）	5月29日～3月4日 8回	455人	40
21	まち・ひと・しごと創生関連事業	花咲け！女性シェフ応援事業	—	—	—
22	各種行事推進事業	第31回市民会館まつり（文化協会後援）	11月3日～4日 2日間	8101人	177
		ファミリー劇場	2月10日	297人	300
23	各種行事推進事業	ロビー展示	通年	7団体	0
24		第37回市民音楽フェスティバル（音楽協会との共催）	11月25日	1,450人	319
25		第31回芸能文化まつり（文化協会との共催）	1月27日	400人	107
26	親子deオペラ鑑賞デビュー（千葉県文化振興財団との共催）	5月13日	327人	0	
27	公民館運営審議会	5月17日～2月8日 5回	委員12人	393	

○ 市民会館事業の総括

第2期教育ビジョンの基本目標である「明日を拓く 心豊かな たくましい 人づくり」の実現に向け、「地域」「子ども」「市民」の視点から、「学び つながり 支えあう教育」の推進のため幅広い世代を対象とした学習活動を展開しました。

また、事業の実施にあたっては、社会教育推進員をはじめ社会教育関係団体や地域団体などの各種団体、NPO、学校、行政、企業等と幅広く連携・協働により事業を展開しました。

(1) 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

子ども安全パトロールや夏季愛のパトロールなどの地域で子どもを守る取り組みをはじめ、ペットボトルロケットづくりや3回目となる通学合宿など、子どもたちに様々な体験交流活動の機会を提供する昭和地区住民会議坂戸の森みどりの会の活動に対して、組織の構成団体または事務局として支援を行いました。

また、青少年相談員及び子ども会育成会の支部活動においては、団体の自主的な活動をサポートし、子どもスポーツ大会参加に向けたチームの募集を新たに行いました。

②家庭教育力の向上

子どもの発達段階に応じた乳幼児家庭教育学級（就学前の子どもの保護者）、地域家庭教育学級（小学生の保護者）、中学校家庭教育学級（中学生の保護者）の3事業を実施しました。また、高校生までの子どもを持つ保護者を対象に、親業訓練入門講座実施しました。

乳幼児家庭教育学級では、これまでの2歳児以上を対象とした幼児家庭教育学級から対象を広げて、0歳児の保護者から参加できる教室として、根形公民館と合同で開催しました。市内全域から申し込みがあり、昨年度と比較して講座生が増加し、保護者同士の地区を超えた交流の場となりました。また、これまでなかった父親向けの講座として、休日に父親の子育て体験会と、子育ての悩み相談の場として「イクメンレベルアップ」を実施しました。

地域家庭教育学級は、昭和小学校PTAと奈良輪小学校PTAの共催で実施しました。学級の企画から運営まで2校のPTAが協力して行い、参加者も含め交流を深めることができました。また、中学校家庭教育学級は、中学校PTAの委託事業として実施しました。それぞれの講演会では、大学教授やスクールカウンセラーを講師に迎え、子どもの年代に応じた子どもへの関わり方や子育て論を学び、子育てについて様々な視点から見つめた講義は学級生に大変好評でした。

③地域の拠点づくりの推進

小学4年生から6年生までを対象とした子どもチャレンジ教室では、地域で活動する団体や学校などの協力のもと、袖ヶ浦市内の自然や特産品を利用した教室のほか、絵はがき教室や百人一首体験などを新たに取り入れ、より幅広い内容の体験を行うこ

とができました。

また、3年目となる昭和地区住民会議の通学合宿においては、市民会館で活動する社会教育関係団体の協力を得て様々な体験活動を実施しました。今回は十五夜に近い時期の開催に合わせた内容として、新たに袖ヶ浦のお月見についての講話とお月見団子づくり、およびお月見コンサートを実施し、子ども達が地域に伝わる風習について学ぶことができました。

(2) 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

①生涯学習推進体制の充実

市民会館では、文化協会、音楽協会所属団体のほか26サークルが市民会館登録サークルとして社会教育活動を実施しています。こうした社会教育関係団体を中心に、30年度は3,471件、のべ90,706人の利用がありました。前年より75件、12,801人の増加となりました。

また、利用者との相互理解を図るため利用者懇談会を2回開催し、施設利用についての要望を伺うとともに社会教育関係団体としての活動のあり方や活動の様子など意見交換を行いました。

②人と人をつなぐ社会教育の充実

昭和地区の公民館として、地域住民の幅広い学習ニーズ及び地域課題に対応するため、講座生のアンケートなどをもとに社会教育推進員等の参画により学級・講座の企画・運営を行い、子どもから高齢者まで幅広い世代に応じた事業を実施しました。

また、3年目となる「公民館地域連携推進事業」では、地域の拠点施設である公民館の学習・交流機能を発揮し、関係機関や団体との連携による「地域で取り組む高齢者講座」、「防災に関する講座」、「初級パソコン講座」、「登録サークル等を講師とした講座」を実施しました。

「地域で取り組む高齢者講座」は、市民会館から距離のある、牧場西公園を会場にして、健康の維持を図ることを目的に、袖ヶ浦市レクリエーション協会の協力のもと実施しました。「防災に関する講座」は地域で学ぶ防災講座として講話と実技を、「初級パソコン講座」はスマートフォンの利用について学ぶスマートフォン安全講座をそれぞれ行いました。

また、登録サークル等を講師とした講座では、書道サークルに依頼し冬休みに昭和地区の小学生を対象に書き初め講座を開催しました。参加者、保護者だけでなく講師からも好評で、公民館登録サークルの活性化及び学習成果の活用や地域の交流を図ることができました。

③地域に根ざす文化・芸術活動の推進

市民会館大ホールでは、文化協会や音楽協会などの社会教育関係団体の発表を通して広く市民に文化・芸術の振興に努めています。

また、大ホールの運営にあたっては、舞台の照明、音響などの操作に非常勤職員を配置していますが、これまで「舞台コーディネーター養成講座」等を通じて音響・照

明操作に係る技術者の育成に努めてきました。しかし、参加者からは専門性が高く、理解することが難しいとの意見があります。今後は参加者のレベルに応じた内容を提供するなど工夫が必要だと考えられます。

なお、各種行事推進事業である市民会館まつり、市民音楽フェスティバル、芸能文化まつりは、文化協会、音楽協会との共催で実施しました。ロビー展示と併せて、身近な場所での文化・芸術の振興に努めることができました。

(3) 市民のニーズに応じた公民館づくり

①公民館運営審議会の意見の反映

市民会館事業の企画や諸課題について提案をし、公民館運営審議会の意見を反映しながら公民館運営の充実を図りました。

②運営評価への取り組み

市民会館の事業・運営について客観的に評価するため、講座参加者へアンケートを実施し、また、利用者懇談会を実施しました。

③職員の資質の向上

公民館職員としての資質の向上のため、千葉県公民館連絡協議会などの研修に積極的に参加しました。また、各事業等の担当者会議などにより5館での情報共有を図ったほか、OJTにより新任職員へ事業運営や施設管理の基本的知識の習得を図りました。

④公民館施設の利用促進

地域の住民にとって身近で、人の集まる、地域の拠点である公民館としての市民会館を目指し、施設の利用を促進しました。

今後も、市民が学び、つながり、支えあう社会教育の拠点として、住民主体の学習活動を展開し、心豊かなたくましい人づくりと地域づくりの実現に向けた運営を行います。

● 平川公民館事業一覧

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	事業費(千円)
1	青少年健全育成事業	青少年健全育成地区住民会議(中富ふれあいの会)活動	通年	中富地区各種団体19団体	
2		青少年相談員支部活動	通年	中富地区青少年相談員9人	
3		子ども会育成会支部活動	通年	単位子ども会5団体	
4	家庭教育総合推進事業	幼児家庭教育学級(すまいる学級)(平岡公民館と合同)	6月3日～12月17日 8回	66人	平岡で計上
5		中富地域家庭教育学級	6月21日～12月11日 5回	83人	7
6		平川中学校家庭教育学級	6月14日～11月20日 5回	80人	45
7	青少年教育推進事業	子どもクラブ	5月26日～3月10日 7回	142人	16
8	まち・ひと・しごと創生関連事業	ユースカフェ(青年教室)	6月17日～11月24日 5回	49人	3
9	成人式		1月13日	101人	市会で計上
10	利用者懇談会		3月7日 1回	27団体	0
11	社会教育推進員活動		通年	社会教育推進員10人	
12	公民館地域連携推進事業	地域で取り組む高齢者講座	6月14日・11月27日 2回	26人	28
		防災に関する講座	8月11日 1回	130人	230
		初級パソコン講座	10月18日～10月23日 4回	36人	81
		登録サークル等を講師とした講座	12月26日 1回	18人	2
13	成人教育推進事業	女性セミナー	5月23日～1月23日 7回	116人	33
14		ものづくり講座	11月28日～12月7日 4回	37人	20
15		園芸講座	5月22日～2月20日 4回	47人	11
16		庭木の手入れ入門講座	5月26日～11月24日 5回	80人	22
17	高齢者いきがい促進事業	うぐいす学級(高齢者教室)	6月7日～2月21日 7回	164人	14
18	各種行事推進事業	第32回平川公民館まつり	11月10日～11日 2日間	7483人	151
19		ロビー展示	通年	16団体	0

○ 平川公民館事業の総括

平川公民館は、第2期教育ビジョンの基本目標である「明日を拓く 心豊かな たくましい 人づくり」の実現に向け、「地域」「子ども」「市民」の視点から、「学び つながり 支えあう教育」を推進するため、社会教育推進員をはじめとした社会教育関係団体等との連携により各種事業を実施しました。

(1) 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

青少年の健やかな成長と安全を守るための取り組みを行っている地区住民会議（中富ふれあいの会）の研修会、愛のパトロール、花いっぱい活動などの活動を支援しました。

また、中富ふれあいの会のデイキャンプや青少年相談員平川支部の新春チャンピオン大会などの子どもたちの体験活動・交流活動を支援しました。

②家庭教育力の向上

子どもの発達段階に応じて幼児・中富地域（小学校）・平川中学校家庭教育学級を開設して、子育てに関する学習とともに、同じ世代の子どもを持つ保護者の交友関係を広げる取り組みを行いました。

幼児家庭教育学級は、平川公民館と平岡公民館の合同で開催し、子どもへの接し方をテーマにした5館合同講演会を開催したり、子どもたちが本に親しめる機会を作るため、5館合同で本の読み聞かせ講座を行いました。土日の日程も含めて実施し、父親も共に参加しやすい機会も提供しました。

また、家庭教育推進協議会では、家庭教育学級担当職員・社会教育推進員が出席して、家庭教育学級の学習内容などについて協議しました。

③地域の拠点づくりの推進

「子どもクラブ」では、調理実習・川遊び・スライム作りなど、子どもたちに不足しているといわれている体験の機会を提供しました。

(2) 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

①生涯学習推進体制の整備

ホームページの「中富だより」を随時更新し、たくさんの中富地区の情報を提供しました。また、館報「平川公民館だより」を年3回発行して、主催講座・平川公民館まつりの紹介などを行い、地域に根ざした公民館活動を展開しました。また、ちば予約システムを活用し、利用者の利便性の向上を図りました。

利用者懇談会を開催して、公民館の経営方針や事業運営についての理解を図るとともに、サークル等社会教育関係団体が自主的に運営できるように支援しました。

②人と人をつなぐ社会教育の充実

市民の幅広い学習ニーズに応える社会教育の拠点として、また、自己学習から集団学習へとつなぐ学習の場となるようするために、成人教育推進事業・公民館地域連携推進事業・高齢者いきがい促進事業・3 あい事業として各種講座を開催しました。

成人教育推進事業では、新規事業として袖ヶ浦市シルバー人材センターと共催で、「庭木の手入れ入門講座」を開催し、庭園や造園の基礎知識を身に付け、生活向上と地域間の交流を図りました。

公民館地域連携推進事業では、引き続き「地域で取り組む高齢者講座」として、中富地区社会福祉協議会と共催で各地区に出かけて講座を開催したり、「登録サークル等を講師とした講座」では、書き初め教室を開催しました。また、「防災講座」では、中富ふれあいの会デイキャンプと共催し、袖ヶ浦市災害対策コーディネーター連絡会を講師として実技を交えた講座を開催し、防災意識を高めました。さらに「初級パソコン講座」では、パソコンお悩み相談会という形で開催し、個々のレベルに合わせた指導を行い、パソコン操作のスキルアップを図りました。

3 あい事業では、「ユースカフェ」として、調理やカラオケ、市内外の話題のスポットを巡るなどの講座を開催し、若者たちの出会いと交流の場を提供しました。

市民が利用しやすく安心して安全な施設を提供するため、施設の定期的な安全点検を実施し、適切な維持管理に努めるとともに、講座開催中に火災が発生したとして社会教育推進員及び利用者とともに避難訓練を実施して利用者の安全に努めました。

③地域に根ざす文化・芸術活動の推進

ロビー展を開催して、袖ヶ浦市文化協会加盟団体などの社会教育関係団体の活動成果の発表機会を提供するとともに、市民に芸術に親しむ機会の提供を行いました。

● 長浦公民館事業一覧

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	事業費 (千円)
1	青少年健全育成事業	青少年健全育成地区住民会議（ながうら青空の会）活動	通年	長浦地区各種団体19団体	
2		青少年相談員支部活動	通年	長浦地区青少年相談員22人	
3		子ども会育成会支部活動	通年	単位子ども会5団体	
4		通学合宿	9月24日～9月26日 2泊3日	39人	0
5	家庭教育総合推進事業	ながうら幼児家庭教育学級	6月3日～12月22日 7回 (天候不良により2回中止)	28人	22
6		ながうら地域家庭教育学級	6月19日～12月11日 7回	140人	0
7		長浦中学校家庭教育学級	6月7日～1月23日 5回	88人	45
		蔵波中学校家庭教育学級	6月29日～2月16日 5回	81人	45
8	青少年教育推進事業	わんぱく教室	5月19日～12月23日 8回	184人	22
9		長浦ジュニアお琴尺八教室	5月12日～2月16日 14回	208人	0
10	成人式	(長浦地区)	1月13日	86人	市会で計上
		(蔵波地区)	1月13日	117人	市会で計上
11	利用者懇談会		2月28日 1回	56団体	0
12	社会教育推進員活動		通年	社会教育推進員10人	
13	公民館地域連携推進事業	地域で取り組む高齢者講座	3月3日・3月5日 2回	10人	10
		防災に関する講座	2月28日 1回	10人	12
		初級パソコン講座	1月17日～1月25日 6回	114人	99
		登録サークル等を講師とした講座	12月26日 1回	30人	2
14	まち・ひと・しごと創生関連事業	自分の地域は自分でつくる！地域支援づくり事業	2月2日	—	0
15	成人教育推進事業	女性セミナー	5月17日～1月30日 8回	231人	26
16		男性セミナー	6月16日～12月15日 6回	67人	26
17		環境講座	10月9日～12月6日 3回	35人	4
18		健康生き生き塾	5月23日～11月29日 5回	135人	20
19		ながうら雑学塾	11月1日～2月15日 5回	103人	17
20		お正月飾りづくり講習会	12月25日 1回	23人	10
21	高齢者いきがい促進事業	長浦さわやかスクール（高齢者教室）	5月16日～2月21日 10回	550人	69
22	各種行事推進事業	長浦公民館まつり	11月10日～11日 2日間	8500人	283
23		ロビー展示	通年	16団体	0

○ 長浦公民館事業の総括

長浦公民館は、第2期教育ビジョンの基本目標である「明日を拓く 心豊かな たくましい 人づくり」の実現に向け、「地域」「子ども」「市民」の視点から、「学び つながり 支えあう教育」を推進するため、社会教育推進員をはじめとした社会教育関係団体等との連携により各種事業を実施しました。

(1) 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

地域で子どもを守る体制を強化するため、青少年相談員長浦支部や長浦地区住民会議ながうら青空の会をはじめとした青少年健全育成関係団体と各種事業を通じて連携しました。

また、子どもたちの体験、交流活動等の場をつくるために、青少年相談員や地区住民会議の様々な活動を支援しました。

青少年相談員長浦支部が主催する長浦公民館まつりの「チビッコ広場」や「新春チャンピオン大会」などの催物では、異学校・異学年間の子どもたちの交流の促進や青少年相談員と地域の子どもの関わりの場を設けることができました。

長浦地区住民会議ながうら青空の会が取り組む「あおぞらクラブ」「なごやか交流会」では、子どもたちの自主性、協調性、社会性を育むとともに、地区住民会議を担う地域の人たちと地域の子どもの異世代間交流となる事業を支援しました。さらに、「デイキャンプ」では、薪割りや防災倉庫のかまどを使用した炊飯、キャンプファイヤーなどの日ごろ体験できない活動を通じて、異学校・異学年間の子どもたちやその保護者たちと交流することができ、地区住民会議の活動を知ってもらう良い機会となりました。通学合宿は、公民館に宿泊して共同生活をしながら学校に通うという事業で、その集団生活の中で、自立心、協調性や忍耐力などたくましい心とからだを育む場を提供することができました。

長浦公民館まつりは、社会教育推進員、青少年相談員、公民館登録サークル等の公民館利用団体などが積極的に参画し、地域住民の交流の場とすることができました。

②家庭の教育力の向上

家庭の教育力向上のための支援として、市の総合計画における重要な施策に位置づけられた家庭教育総合推進事業を実施しました。特に子どもの発達段階に応じて学習する幼児・地域・中学校家庭教育学級に力を入れました。中学校家庭教育学級では、企画立案の段階からPTAと連携し、運営方法の改善に努めました。また、生涯学習課が組織する家庭教育推進協議会に参加し、家庭教育に関する情報共有や各種事業の充実策について検討しました。

幼児家庭教育学級では同じ年頃の幼児を持つお母さんの仲間づくりをテーマに楽しく交流しました。また、親子で調理実習をしたり、保護者が子どもへ楽しく読み聞かせを行う方法についての学習を行い、講座を通して、育児などについて話しあえる仲間づくりの場を提供することができました。地域家庭教育学級では長浦小・蔵波小の

P T Aと共催で事業を行い、親子で参加する調理実習、「親子のかかわりについて考えよう」の合同講演会などにより子育てに関する知識の習得や情報交換の場を提供することができました。中学校家庭教育学級では長浦中・蔵波中P T Aに委託し、「我が子は中学生」の講演会などを行いました。

③地域の拠点づくりの推進

子どもたちに不足しているといわれる様々な体験を提供する場として、公民館における青少年教育事業を充実しました。また、集団活動を通して社会生活に必要な自主性・協調性・社会性を身につけさせ、心豊かなたくましい子どもを育成するための事業を展開しました。

わんぱく教室では、様々な体験活動を通じて異学校・異学年の子ども間の交流を目的とし、潮干狩り、七夕飾りづくり、クリスマスケーキづくりなどを行いました。また、デイキャンプと通学合宿は、長浦地区住民会議ながうら青空の会との共催で開催しました。最後の、クリスマスケーキづくりでは、社会教育推進員を講師として迎えて地域で活動している人とも連携を図りました。

(2) 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

①生涯学習推進体制の充実

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応えるために関係機関・団体の学習情報を収集・共有、ホームページの充実を図りました。

また、様々なグループ・サークルが施設予約管理システムを利用して社会教育施設を利用したり、円滑に公民館を利用できるように利用者懇談会を開催しました。

②人と人をつなぐ社会教育の充実

市民の幅広い学習ニーズに応える生涯学習の拠点として、また自己学習から集団学習へとつなぐ学習の場として利用できるような教育施設になるよう努めました。そのために公民館で活動する社会教育推進員と地域課題や生活課題を的確に捉えた企画を練り、特色のある成人教育・高齢者教育事業を展開するよう努めました。

男性セミナーでは、軽スポーツや調理実習などを行い、仲間づくりの場を提供することができました。

女性セミナーでは、袖ヶ浦産米粉ミックス粉を使った調理実習、生活に密着した整理収納に関する講義、ウォーキングによる体力づくりなど身近な内容を取り上げ、多数の講座生が参加しました。

環境講座では、袖ヶ浦市初の国史跡「山野貝塚」の見学や銚子地方気象台の職員による講義などで身近な環境を考える機会を提供することができました。

健康生き生き塾では、百歳体操、軽スポーツなどの運動を行いながら、講座生の交流を図りました。

ながうら雑学塾では、食をテーマにした講演や上手な医者のかかり方等の日常生活に即した学習を行いました。

公民館を利用していない人に公民館を知ってもらう機会を提供するため、気軽に参

加できる単発講座であるお正月飾りづくりを開催しました。

長浦さわやかスクールは、地区シニアクラブの代表者と運営委員会を組織し、企画・運営を行いました。参加者のニーズに合わせ、地域の病院職員を講師とした健康講話や袖ヶ浦市の防災に関する講話などの講座の他、芸能発表会やグラウンドゴルフ大会などを開催し、健康づくりや地域の人達の交流を深める場の提供に努めました。

公民館地域連携推進事業は、次の4講座を実施しました。まず、地域で取り組む高齢者講座としておでかけ健康講座を実施しました。次に、防災に関する講座として袖ヶ浦市災害対策コーディネーター連絡会を講師として防災に関する講話と役に立つ用品づくりを行いました。さらに、初級パソコン講座においては、ワードの基本操作を学習する機会を提供し、地域の情報リテラシーの向上に努めました。最後に、登録サークル等を講師とした講座として、小学生を対象にした書き初め教室を行いました。長浦公民館登録サークルが講師となって小学生に指導を行うことを通じて、サークルの学習成果を活用した地域の教育力の向上の一助としました。

市民が利用しやすく安心して安全な施設を提供するために安全点検日を設け、施設の定期的な安全点検を実施し適切な維持管理に努めるとともに、災害等の際に利用者の安全確保するための避難訓練を実施しました。さらに、老朽化していた多目的ホール床改修工事を実施し利用者ニーズに沿った施設の改修に努めました。

③地域に根ざす文化・芸術活動の推進

文化・芸術振興のための市民活動の支援として、長浦公民館では、わが国の伝統音楽である邦楽を子どもや市民が自ら演奏して楽しむ機会を提供するため、「長浦ジュニアお琴・尺八教室」を音楽協会の団体と連携して開催し、子どもの文化芸術活動の充実と邦楽の継承者育成を図りました。

(3) 市民のニーズに応じた公民館づくり

誰でも使用できる場所であるロビーの一角において子どもの学習スペースを設けました。また、文化協会・公民館サークル等の作品展示を行うことで公民館で活動しているサークルに発表の場と周知の機会を提供することにより公民館利用の促進を図り、市民活動支援課による子どもの人権ポスター入賞作品の展示を行うことで多くの公民館利用者に袖ヶ浦市の子どもたちの成果を知ってもらう機会になりました。

● 根形公民館事業一覧

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	事業費 (千円)
1	青少年健全育成事業	青少年健全育成地区住民会議（根っ子の会）活動	通年	根形地区各種団体20団体	
2		青少年相談員支部活動	通年	根形地区青少年相談員8人	
3		子ども会育成会支部活動	通年	単位子ども会6団体	
4	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）（市民会館と合同）	6月3日～1月22日 10回	116人	12
5		地域家庭教育学級	6月27日～2月25日 5回	45人	0
6		中学校家庭教育学級	6月27日～2月25日 5回	48人	45
7	青少年教育推進事業	花まる絵画教室	6月30日～12月15日 6回	98人	83
8		子ども絵画教室	5月12日～2月9日 9回	132人	
9		ねがたオープンキャンパス（ねこまる）	8月8日～8月26日 3回	305人	21
10	成人式		1月13日	51人	市会で計上
11	利用者懇談会		3月6日 1回	31団体	0
12	社会教育推進員活動		通年	社会教育推進員10人	
13	公民館地域連携推進事業	地域で取り組む高齢者講座	2月1日・3月18日 2回	8人	0
		防災に関する講座	2月3日 1回	26人	6
		初級パソコン講座	12月19日 1回	8人	1
		登録サークル等を講師とした講座	12月18日・12月25日 2回	132人	14
14	成人教育推進事業	女性セミナー	5月25日～1月24日 7回	138人	25
15		成人絵画教室	5月26日～2月23日 10回	158人	63
16		バスハイク絵画教室（単発講座）	3月5日	29人	0
17		炊き出し体験会（単発講座）	3月2日	24人	0
18		地域再発見講座	5月12日～3月23日 6回	77人	23
19	高齢者いきがい促進事業	根形ニコニコ教室（高齢者教室）	5月21日～2月15日 10回	316人	29
20	各種行事推進事業	第32回根形公民館まつり	11月3日～4日 2日間	8503人	304
21		ロビー展示	通年	15団体	0
22		根形公民館サークル作品展	3月16日～3月24日	24団体	0

○ 根形公民館事業の総括

根形公民館では、平成30年度市民会館・公民館経営方針に基づき、地域住民の学習ニーズに応える生涯学習の拠点として、地域の持つ課題や社会の変化に応じた課題を十分に把握して、市民、学校をはじめとした関係機関、各種団体及び社会教育推進員との連携により、市民の生活や暮らしを豊かにする学習活動を展開しました。

(1) 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

地域で子どもの安全を守るため、子ども安全パトロールなどの取り組みを行う地区住民会議及び青少年相談員の活動を支援しました。

子どもたちの体験活動、交流活動を行う青少年相談員、子ども会育成会、地区住民会議及び社会教育関係団体等の諸活動を支援しました。

②家庭教育力の向上

子育てに関する学習をとおして、同じ世代の子どもを持つ保護者の交友関係を広げることを目的に、子どもの発達段階に応じた家庭教育学級を開設しました。

乳幼児家庭教育学級は、市民会館と合同開催し、年間回数を増加しさらに対象を0歳から小学校入学前の子どもを持つ保護者と拡大したことで、参加人数が増加しました。また、父親向けの講座を開催したことで、少数ではあるが父親の参加も見られました。

なお、より多くの保護者への学習機会の提供と家庭教育学級のPRを兼ねて、子育てに関する合同講演会を公開講座として開催しました。

また、関係機関・団体との連携をいっそう深め、学習内容の充実と子育てに関する情報の提供に努めました。

ホームページや館報を活用して、家庭教育学級の活動の紹介や子育てサークル等に関する情報提供を行いました。

③地域の拠点づくりの推進

子どもたちに不足しているといわれている自然体験・社会体験などの機会を提供しました。また、集団での活動により社会生活に必要な規範意識や協調性を身につけ、心豊かなたくましい子どもを育成しました。

根形公民館では、小学生を対象に「花まる絵画教室（低学年）」や「子ども絵画教室（高学年）」を実施し、子どもたちの豊かな感性を育むとともに、積極的にその活動を周知しました。

また、地域の若者と協働で、将来、地域を担う仲間となる青少年が集い、交流し、育ちあう場所となる「ねがたオープンキャンパス（ねこまろ）」を開催しました。「ねこまろ」は、企画段階から地域の若者たち（N.O.C）と協働で実施しました。通常版では、根形中学校の生徒がボランティアとして参加し、さらに、宿泊体験では、主に君津市で活動するミライキカクの若者たちの協力を得ることができました。N.O.Cも、

次世代への引継ぎが順調で、ねこまろの継続・発展へ向けた活動が期待されます。

デイキャンプや子ども安全パトロール等、地域で青少年の健全育成に取り組む地区住民会議への支援を実施しました。

(2) 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

①生涯学習推進体制の整備

生涯学習に関する情報を収集し、学習相談への対応を図りました。

また、ホームページをさらに充実し館報の発行とあわせて、公民館活動の広報を積極的に進めました。

利用者懇談会を開催し、公民館の経営方針や事業運営についての理解を図るとともに、公民館登録サークル等社会教育関係団体の活性化と自主的な運営を支えるための支援を行いました。

根形公民館では、各サークルへ講座等の講師を積極的に依頼するとともに「ねこまろ」等の事業への参加を呼びかけ、サークル活動の紹介と会員の確保を支援しました。また、公民館地域連携推進事業では、根形公民館登録サークルが講師となり、根形保育所の園児を対象に出張演奏会を、根形小学校児童を対象に書き初め教室を実施するなど、サークルの学習成果の発表の場を設けました。

②人と人をつなぐ社会教育の充実

市民の幅広い学習ニーズに応える社会教育の拠点として、社会教育推進員の参画により、それぞれの地域の特性に応じた学級・講座を開催しました。また、地域の活動拠点として、関係行政機関や地域の各種団体、公民館登録サークル等と連携・協力を図るとともに、公民館運営審議会の意見を聴きながら引き続き事業運営にあたりました。

根形公民館では、公民館地域連携推進事業の一環として「避難所体験会」を、社会教育推進員による企画として「炊き出し体験会」を実施しました。避難所体験会では、避難場所となる公民館を活用し、“場所”をテーマに、炊き出し体験会では、“食”をテーマに実施することで、災害時において、参加者自身が自助・共助により生き延びていくノウハウを学びました。

市民が利用しやすく安心して安全な施設を提供するために安全点検日を設け、施設の定期的な安全点検を実施し適切な維持管理に努めました。

災害時に、公民館が地域住民の避難所、福祉避難所としての機能を果たすため、その円滑な運営に向けて準備を継続しました。

③地域に根ざす文化・芸術活動の推進

公民館では、市民誰もが郷土の芸術に親しみながら教養を高め、創造することを楽しむとともに、社会教育関係団体等の発表機会や交流の場を提供しました。

さらに、文化芸術活動の振興として、根形公民館は、社会教育関係団体等との共催による文化・芸術事業を展開しました。具体的には、実行委員会が主体となり「根形公民館サークル作品展」を開催し、主催事業や公民館を拠点として活動する芸術・工

芸分野のサークルの学習成果を発表する機会としました。

(3) 市民のニーズに応じた公民館づくり

①公民館運営審議会の意見の反映

公民館事業の企画や公民館の諸課題について提案をし、公民館運営審議会の意見を反映しながら公民館運営の充実を図りました。

②運営評価への取り組み

公民館の事業・運営について客観的に評価するため、講座参加者へアンケートを実施し、また、利用者懇談会を実施しました。

③職員の資質の向上

公民館職員の資質の向上のため、君津地方公民館連絡協議会などの研修に積極的に参加しました。また、各館の事業担当者による会議や研修会等により職員間の情報共有と新任職員への事業運営や施設管理の基本的な知識の習得を図りました。

④公民館施設の利用促進

地域の住民にとって身近で、人の集まる、地域の拠点としての公民館を目指し、公民館施設の利用を促進しました。

● 平岡公民館事業一覧

No.	事業名		実施期日・回数等	参加人数	事業費 (千円)
1	青少年健全育成事業	青少年健全育成地区住民会議（名幸ヶ丘の会）活動	通年	平岡地区各種団体18団体	
2		青少年相談員支部活動	通年	平岡地区青少年相談員11人	
3		子ども会育成会支部活動	通年	単位子ども会9団体	
4		通学合宿	7月8日～7月10日 2泊3日	27人	0
5	家庭教育総合推進事業	幼児家庭教育学級（すまいる学級）（平川公民館と合同）	6月3日～12月17日 8回	66人	38
6		ひらおか地域家庭教育学級	6月19日～2月7日 6回	97人	40
7	青少年教育推進事業	ひらおか子ども教室	7月16日～3月27日 6回	53人	12
8	成人式		1月13日	101人	市会で計上
9	利用者懇談会		3月7日 1回	26団体	0
10	社会教育推進員活動		通年	社会教育推進員10人	
11	公民館地域連携推進事業	地域で取り組む高齢者講座	1月31日・2月28日 2回	29人	0
		防災に関する講座（平岡地区防災訓練と共催）	12月2日 1回	48人	10
		スマホ安全教室	2月12日 1回	10人	0
		登録サークル等を講師とした講座	12月23日 1回	15人	2
12	成人教育推進事業	わくわく女性倶楽部	5月29日～1月31日 8回	127人	27
13		国際理解セミナー	10月6日～2月23日 5回	82人	63
14		ひらおかハッピータイム（世代間交流事業）	8月22日 1回	11人	10
15		有害鳥獣対策講座	9月28日～11月23日 3回	18人	0
16	高齢者いきがい促進事業	ひらおかシニアセミナー（高齢者教室）	5月29日～2月19日 9回	139人	27
17		男性のための料理教室	10月14日 1回	14人	5
18	各種行事推進事業	第13回平岡公民館文化・スポーツまつり	11月3日～4日 2日間	7640人	419
19		ロビー展示	通年	9団体	0
20		サークル発表会	6月23日 1回	45人	0

○ 平岡公民館事業の総括

平岡公民館では、平成30年度市民会館・公民館経営方針に基づき、「地域」「子ども」「市民」の視点から、社会教育推進員や地区住民会議をはじめ地域の社会教育関係団体等との連携のもと、「学びつながり支えあう教育」を推進するため、各種の主催事業を実施しました。

(1) 地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

平岡公民館では、地域の子どもたちを対象に、科学や国際理解の分野とともに、様々な分野の体験学習の場を提供し、異学年や地域の人々との交流を推進する事業を実施しました。

また、地区住民会議や青少年相談員といった青少年の健全育成を目的として活動する社会教育関係団体が実施した、地域の子どもたちを対象とした各種事業の実施や登下校時の見守り活動などを支援しました。

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上

地区住民会議「名幸ヶ丘の会」や青少年相談員平岡支部が実施している「愛のパトロール」など、子どもの安全を守るための活動を支援しました。

名幸ヶ丘の会の通学合宿は、平岡小学校PTA、袖ヶ浦市レクリエーション協会等の協力のもと、青少年の健全育成を目的として実施し、学校・家庭・地域の連携を深めるとともに、自立心、協調性や忍耐力を育む場所を提供することができました。

また、青少年相談員平岡・中富支部の新春チャンピオン大会は、子どもたちの交流活動を目的に実施し、団体の自主的な活動を支援しました。

②家庭教育力の向上

就学前の幼児を持つ保護者を対象とした幼児家庭教育学級及び、小学生の保護者を対象とした地域家庭教育学級の2つの事業を実施しました。それぞれの学級では、子どもの発達段階に応じた子育てに関する様々な学習や情報交換の場を提供するとともに、保護者同士の交流を図ることで家庭教育力の向上を推進しました。

なお、地域家庭教育学級については、平岡小学校PTAとの連携により、意見交換をしながら実施しました。

③地域の拠点づくりの推進

地域の拠点づくりを推進するため、「ひらおかハッピータイム」では、子どもたちに体験の機会を提供するとともに、地域住民の世代間交流を図りました。

また、地域の青少年教育の拠点づくりを推進するため、「子ども教室」では科学や国際理解に関する内容をはじめ、様々な分野の内容を組み込んで学びながら、普段、触れる機会が少ない体験学習を実施し、新たな興味や発見する機会を提供する事業を実施しました。

(2) 市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

地域住民の幅広い学習ニーズに応える社会教育の拠点として、また、自己学習から集団学習へとつなぐ学習の場となるよう各種学級・講座・セミナーを実施しました。企画や運営については、生涯学習情報の収集と地域住民への提供に努めるとともに、社会的課題や地域課題及び、地域住民の学習ニーズを反映させるため、社会教育推進員との連携・協力のもとに実施しました。

また、公民館サークルに対しては、各種の情報や活動の場を提供するとともに、サークル発表会や文化・スポーツまつり等の開催により、学習成果の発表と団体間の交流の場を設けるなど活動の支援を行いました。

①生涯学習推進体制の整備

ホームページの更新や館報「みのりの丘」を毎月発行して、主催講座、平岡公民館文化・スポーツまつりや平岡の歴史などの紹介などを行い、地域に根ざした公民館活動を展開しました。

また、ちば予約システムを活用し、利用者の利便性の向上を図ったほか、誰もが安全・安心して利用できるよう利用者懇談会では意見交換を行うとともに、サークル等社会教育団体が自主的に運営できるよう支援しました。

②人と人をつなぐ社会教育の充実

国際理解セミナーでは、世界各国の現状、歴史や文化について学習し、最終回では食文化をテーマに調理実習を行い、食体験をとおして理解を深めるなど、有意義な講座を提供することができました。

わくわく女性倶楽部やひらおかシニアセミナーでは、講座生のアンケートなどをもとに、社会教育推進員とともに学級・講座の企画、運営を行い、受講後の生活に役立つ内容を多く実施しました。

男性のための料理教室は、前年度の参加者から要望のありました魚料理を中心とした献立で調理実習を行いました。男性でも簡単にできる献立であったため、家庭で作り家族からも好評であったという声も聞かれ、日常の生活に役立つ講座を提供することができました。

公民館地域連携事業では、地区別防災訓練と共催で危機管理課・袖ヶ浦市災害対策コーディネーター連絡会の協力のもと、防災講座を実施しました。

また、市民が利用しやすく安全・安心な施設を提供するため、施設点検日を設けて施設の適切な維持管理を行うことはもとより、火災を想定した避難訓練を実施し、講座生や利用者にも参加をいただき安全管理に努めました。

③地域に根ざす文化・芸術の推進

第13回平岡公民館文化・スポーツまつりでは、平岡小学校・幽谷分校・平川中学校の合唱や一輪車ダンス・合奏などの発表を行ったほか、名幸ヶ丘ふれあいクラブによるスポーツイベントでは、地区別対抗による綱引きを行うなど地域の協力を得ながら実施することができました。

また、展示や講習会、イベントは地域・登録サークル・主催講座生・社会教育推進員の方々の協力を得ながら、創意工夫した内容となり、参加者同士の交流の場を提供することができました。

(3) 市民のニーズに応じた公民館づくり

地域のどなたでも気軽に集える場所として、オープンスペースを利用した居場所を提供し、各種活動の利用促進を図りました。

サークル発表会を開催し、登録サークルが平岡公民館文化・スポーツまつり以外に日々の学習の成果を披露し、地域の方に活動についてのPRする機会を提供しました。

また、ロビーにおいて文化協会・公民館サークル・平岡小学校・平川中学校等の作品展を行い、多くの公民館利用者に学習の成果を発表することができました。

令和元年度市民会館

	市民会館	平川公民館
青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室 ファミリー劇場 世代間交流	子どもクラブ
家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級 地域家庭教育学級 中学校家庭教育学級 親業訓練入門講座	幼児家庭教育学級 地域家庭教育学級 中学校家庭教育学級
成人教育推進事業	女性セミナー さわやかセミナー 舞台コーディネーター養成講座 単発講座	女性セミナー ものづくり講座 園芸講座 庭木の手入れ入門講座 庭木ステップアップ講座
まち・ひと・しごと創生関連事業	花咲け！女性シェフ応援事業	3あい「であい まなびあい わ かちあい」事業 ユースカフェ
高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室 世代間交流(再掲)	うぐいす学級
公民館地域連携推進事業	地域で取り組む高齢者講座	地域で取り組む高齢者講座 防災に関する講座 サークル等を講師とした講座
地域づくり推進事業		
各種行事推進事業	市民会館まつり 市民音楽フェスティバル 芸能文化まつり ロビー展示	公民館まつり ロビー展示
成人式実施事業	成人式	成人式
その他	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新

・公民館主催事業一覧

長浦公民館	根形公民館	平岡公民館
わんぱく教室 通学合宿 長浦ジュニアお琴尺八教室	子ども絵画教室 花まる絵画教室 ねがたオープンキャンパス	ひらおか子ども教室
幼児家庭教育学級 地域家庭教育学級 中学校家庭教育学級	乳幼児家庭教育学級 地域家庭教育学級 中学校家庭教育学級 ワーキングママ支援講座	幼児家庭教育学級 地域家庭教育学級
女性セミナー 男性セミナー 遊学塾 お正月飾り講習会	成人絵画教室 地域再発見講座	わくわく女性倶楽部 国際理解セミナー 男の料理教室 ひらおかハッピータイム
自分の地域は自分でつくる！ 地域支援づくり事業		
長浦さわやかスクール	根形ニコニコ教室	ひらおかシニアセミナー
初級パソコン講座		防災に関する講座 初級パソコン講座
	ローリングストックと災害時調理 のテクニック	
公民館まつり ロビー展示	公民館まつり サークル作品展 ねがたファミリーコンサート ロビー展示	文化・スポーツまつり サークル発表会 ロビー展示
成人式	成人式	成人式
公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新	公民館運営審議会 利用者懇談会 社会教育推進員活動 館報発行・ホームページ更新

令和元年度市民会館事業計画

◎ホームページなどの情報発信の工夫に努め、昭和地区の学習拠点として多くの住民に利用される施設を目指します。また、各種団体との連携・協働により、青少年健全育成や芸術文化の振興活動を支援します。

(千円)

No.	事業名	目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
1	青少年健全育成事業	地区住民会議(坂戸の森みどりの会)活動	各種団体との協働により、青少年の健全育成を地域をあげて推進するための活動を支援します。	通年	昭和地区各種団体22団体	
2		青少年相談員支部活動	青少年の健全な育成を推進するため、青少年相談員の支部活動を支援します。	通年	昭和地区青少年相談員14人	
3		子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら支部活動を援助します。	通年	単位子ども会8団体	
4		世代間交流事業	地域の様々な技術や技能を持った方々の指導により、子どもたちとの世代間交流を図ります。	12月 (全1回)	昭和地区の高齢者と親子	
5		通学合宿	市民会館に宿泊し共同生活をしながら学校に通うことにより、連帯感を深め、自立心、忍耐力などを向上させ、たくましい心と身体を育みます。	9月23日～ 9月25日 (2泊3日)	昭和地区の小学5・6年生	
6	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(根形公民館と合同)	幼児の保護者を対象に、家庭教育に関する学習と、学級をとおして地域に根ざした仲間づくりを目的とします。	6月～1月 (全11回)	就学前の幼児を持つ保護者20人	30
7		地域家庭教育学級	小学生の保護者を対象に、講演会や創作活動などの家庭教育の学習と仲間づくりを行います。	6月～2月 (全4回)	昭和地区の小学生の保護者20人	15
8		中学校家庭教育学級	学級の企画、運営をとおして、PTAの主体性の向上を図ります。	6月～12月 (全5回)	昭和中学校生徒の保護者40人	60
9		親業訓練入門講座	体験学習を通じて、参加者自身が親としての役割や子どもとのコミュニケーションについて考え、見つめ直す場とします。	10月 (全2回)	高校生までの子を持つ保護者20人	108
10	青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室	創作活動や自然体験などを通じ、仲間づくりや自立心及び協調性を育みます。	5月～2月 (全8回)	昭和地区の小学4年～6年生40人	37
11		ファミリー劇場	プロの舞台芸術に親子で触れる機会を提供し、男性の子育てへの参画を促すとともに、子どもたちの豊かな感性や想像力を育みます。	2月11日	市民	300
12	成人式	成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月12日	H11.4.2～ H12.4.1に生まれた昭和地区の新成人	872	
13	利用者懇談会	定期利用団体を対象に、市民会館の事業運営についての理解とサークル活動の意義について考える機会とします。	3月 2回	定期利用団体	0	
14	社会教育推進員活動	地域住民の代表として、会館事業の企画、運営を職員とともにを行います。	通年	社会教育推進員10人	0	
15	公民館地域連携推進事業	地域で取り組む高齢者講座	未定	昭和地区の高齢者	30	
16	成人教育推進事業	女性セミナー	社会的課題や身近な生活課題を取り上げ、女性の社会参加と生き方を考えると共に、仲間づくりを図ります。	6月～2月 (全7回)	昭和地区成人女性40人	25
17		さわやかセミナー	仲間と交流し情報交換しながら健康増進をはかることを目的とし、社会教育推進員が中心となって企画・運営します。	10月～12月 (全3回)	市内在住・在勤の40～60歳代の男性30人	12
18		単発講座	地域住民の潜在的な学習意欲を掘り起こし、学習をとおした生活改善、地域の仲間づくり等が活発に行われる「きっかけ」の場と機会の提供を目指します。	10月～2月 (1～2回)	昭和地区の成人	20

No.	事業名	目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
19	舞台コーディネーター養成講座	大ホール設備の有効活用のため、大ホール機器等の操作できる技術者の育成を行います。	8月 (全2回)	大ホール利用者及び一般市民	60	
20	高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室(高齢者教室)	健康で充実した生活を送ることができるよう、学習や交流活動とおして、生きがいづくりと仲間づくりを行います。	5月～1月 (全8回)	昭和地区の60歳以上の方100人	46
21	まち・ひと・しごと創生関連事業	花咲け！女性シェフ応援事業	市民会館レストランを教育施設として活用し、女性の社会的自立と飲食店起業を支援します。	未定	市内で飲食店の起業・経営を考えている女性	51
22	各種行事推進事業	第32回市民会館まつり(文化協会後援)	地域住民が郷土の文化芸術に親しむ機会とするとともに、定期利用者などの学習成果の発表の場とし、地域の交流を図ります。	11月2日 11月3日 (2日間)	市民	244
23		ロビー展示	グループ・サークル等が日頃の学習成果を発表し、市民が芸術作品に親しむ場とします。	通年	各種団体 市内小中学校	0
24		第38回市民音楽フェスティバル(音楽協会との共催)	市内のアマチュア音楽グループ・サークルの交流を深めるとともに、市民が音楽に親しむことにより、豊かな情操を養います。	11月	市民	338
25		第32回芸能文化まつり(文化協会との共催)	芸能文化活動の普及並びに、芸能文化の交流を通して市民の親睦と融和を図ります。	1月26日	市民	76
26	親子deオペラ鑑賞デビュー(千葉県文化振興財団との共催)	子どもたちが優れた文化芸術に接することにより、感受性豊かな心を育み、将来のちば文化の担い手になってもらうように鑑賞の機会を提供します。	7月20日	市民	0	
27	公民館運営審議会	社会教育法第29条に基づき、公民館における各種の事業の企画、実施についての調査審議を行います。	5月～2月 (全5回)	委員12人	483	
				計	2,807	

令和元年度平川公民館事業計画

◎平川地区・袖ヶ浦市の環境と人材を活かした事業を展開し、地域の人々の学びと交流の支援を行い、ふれあいとコミュニケーションの場、生涯学習の拠点となる公民館をめざします。

(千円)

No.	事業名		目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額
1	青少年健全育成事業	地区住民会議(中富ふれあいの会)活動	青少年育成袖ヶ浦市民会議の下部組織として地区住民会議を組織し、青少年育成事業活動を支援します。	通年	中富地区各種団体19団体	
2		青少年相談員支部活動	青少年の健全な育成を推進するため、青少年相談員の地区活動を支援します。	通年	中富地区青少年相談員 9人	
3		子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら支部活動を援助します。	通年	単位子ども会5団体	
4	家庭教育総合推進事業	幼児家庭教育学級(すまいる学級)(平岡公民館と合同)	幼児期における家庭の役割や家庭教育について学習し、地域ぐるみの子育てを進めます。	6月～12月(全8回)	2歳から就学前の幼児を持つ保護者 20人	平岡で計上
5		中富地域家庭教育学級	健全な子どもを育てるための家庭や地域の役割を学習し、地域ぐるみの子育てを進めます。	6月～12月(全5回)	中富地区の小学生の保護者30人	19
6		平川中学校家庭教育学級	中学校期の成長の場として、家庭・学校さらに地域があり、その役割を認識し、健全な中学生の育成に努めます。	6月～12月(全5回)	平川中学校生徒の保護者延べ100人	40
7	青少年教育推進事業	子どもクラブ	体験を通して、自然と親しむ心を高めるとともに、様々な学習を行いながら、交流を図ります。	4月～12月(全7回)	中富・平岡地区の小学4～6年生 30人	41
8	まち・ひと・しごと創生関連事業	ユースカフェ(青年教室)	調理や市内外の話題スポット巡りなどを行い、若い世代の自然な出会いの場と交流の場を作ります。	7月(全1回)	市内在住・在勤の20～40代20人	0
9	成人式		成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、新成人による自主的な運営します。	1月12日	H11.4.2～H12.4.1に生まれた中富・平岡地区の新成人	市会で計上
10	利用者懇談会		登録サークル・定期利用団体を対象に公民館の管理・運営について協力を促すとともに、活動の活性化を図りサークルの育成に努めます。	3月1回	登録サークル・定期利用団体	0
11	社会教育推進員活動		公民館活動のリーダーとして企画運営の協力を得て、地域の活性化に努めて新しい公民館づくりを目指します。	通年	社会教育推進員 10人	0
12	公民館地域連携推進事業	高齢者お出かけ講座(中富地区社協 いきいきサロンと共催)		5月～2月(全3回)	中富地区の60歳以上の方延べ45人	15
		防災に関する講座(1回は中富ふれあいの会デイキャンプと共催)		6月～8月(全2回)	中富地区の市民 延べ180人	35
		登録サークル等を講師とした講座(書き初め教室)		12月(全1回)	中富地区の小学4～6年生20人	6
13	成人教育推進事業	女性セミナー	女性自身の生き方が多様化している現在、日常生活における趣味や教養、健康に関することなど、身近な課題をとりあげて学習しながら仲間づくりを行います。	5月～1月(全7回)	中富地区の成人女性 30人	48
14		ものづくり講座	ものづくりを通して、専門的な知識・教養を深め、より良い地域づくりを目指します。	11月～12月(全4回)	市内成人 延べ20人	20
15		園芸講座	果樹・野菜の栽培方法や手入れなどの知識や手法を学んで、暮らしの中で緑を楽しむとともに、仲間づくりを行います。	5月～2月(全4回)	市内在住・在勤成人 30人	26
16		庭木の手入れ入門講座(シルバー人材センターと共催)	庭園や造園を学びたい成人を対象に、基本的な技能を身に付け、生活向上に役立てていくとともに、よりよい地域づくりを目指します。	5月～11月(全4回)	市内在住・在勤成人 20人	22

No.	事業名		目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額
17		庭木ステップアップ講座 (新、シルバー人材センター と共催)	庭園や造園について多少の経験 がある成人を対象に、古くなった樹 木の切り直しや、再整備が必要な 庭園の対処法などを学習します。	1月 (全1回)	市内在住・在 勤成人 15人	0
18	高齢者いきがい 促進事業	うぐいす学級(高齢者教室)	高齢者が健康で充実した生活を 送れるように、学習や交流活動を通 して一人ひとりの生きがいを促進す るとともに、仲間づくりも行います。	6月～2月 (全7回)	中富地区の60 歳以上の方 50人	28
19	各種行事推進 事業	第33回平川公民館まつり	団体活動や主催事業の学習成果 を発表する機会とするとともに、模 擬店等各種イベントにより地域住民 の交流の場とします。	11月23日 11月24日 (2日間)	市民	180
20		ロビー展示	各種団体・サークルの学習成果を 発表する場とし、併せて市民が芸 術作品に親しむ機会をします。	通年	各種団体 市内小中学校	0
					計	480

令和元年度長浦公民館事業計画

◎ “温もりと喜びが集う公民館” 人と人が交流する中で温もりを感じるとともに、学ぶ喜びや創造する喜びを共有し、ワクワクしながら集う公民館をめざします。

(千円)

No.	事業名		目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額
1	青少年健全育 成事業	長浦地区住民会議(ながうら青空の会)活動	各種団体との協働により、青少年の健全育成を地域をあげて推進するための活動を支援します。	通年	長浦地区各種団体 19団体	
2		青少年相談員支部活動	青少年の健全育成を推進するため、青少年相談員の支部活動を支援します。	通年	長浦支部青少年相談員 22人	
3		子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら支部活動を支援し、子どもの健全育成を図ります。	通年	単位子ども会 4団体	
4		通学合宿	公民館に宿泊し共同生活をしながら学校に通うことにより、連帯感を深め、自立心、忍耐力などを向上させ、たくましい心と身体を育みます。	9月29日～ 10月1日 (2泊3日)	長浦・蔵波地区の小学4～6年生 40人	
5	家庭教育総合 推進事業	幼児家庭教育学級	子育てにおける親と子の接し方や子どもの発達について学習しながら、学級生相互の仲間づくりをします。	6月～12月 (全7回)	2歳から小学校就学前の幼児を持つ保護者 20人	30
6		地域家庭教育学級	子どもの成長の場としての家庭や地域の役割を認識し、家庭教育の原理・手法の習得を図り、地域ぐるみの子育てを推進します。	6月～12月 (全7回)	長浦・蔵波地区の小学生を持つ保護者 各 回募集	25
7		中学校家庭教育学級	中学校期における家庭・地域の役割を認識し、家庭教育の原理・手法の習得を図り、地域ぐるみの子育てを推進します。	6月～2月 (全10回)	長浦・蔵波地区の中学生を持つ保護者 各回募集	80
8	青少年教育推 進事業	わんぱく教室	小学生を対象として、異なる学校・学年の子ども達の交流や遊び、移動教室、料理、スポーツなどの様々な体験の場を提供します。	5月～12月 (全8回)	長浦小・蔵波小の4～6年生 50人	35
9		長浦ジュニアお琴・尺八教室	小学生を対象として、琴・尺八の演奏技術の習得を図り、日本の伝統音楽である邦楽の継承者を育成します。	5月～2月 (全14回)	長浦小・蔵波小・昭和小・奈良輪小の4～6年生16人	0
10	成人式		成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月12日	H11.4.2 ～ H12.4.1に生まれた長浦・蔵波地区の新成人	市会で計上
11	利用者懇談会		定期的にご利用する団体及びサークルを中心に、公民館の経営方針、事業運営に理解を促すと共に団体活動の活性化を図ります。	2月 1回	各種団体、 サークル	0
12	社会教育推進員活動		公民館事業の企画運営を職員と共に行い、民間リーダーの英知を結集し、市民参画による公民館づくりを目指します。	通年	社会教育推進員10人	0
13	公民館地域連携推進事業		初級パソコン講座	時期未定 (全5回)	市内在住・在勤の成人 20人	103
14	まち・ひと・しごと 創生関連事業	自分の地域は自分でつくる！地域支援づくり講習会	青少年の課題を解決するための方法を体系的・専門的に学習し、青少年育成に携わる後継者を育成します。	未定	地域の青少年 育成者等	0
15	成人教育推 進事業	女性セミナー	日常生活の中で役立つ食や趣味など、女性の視点にたつて学習し、仲間づくりをします。	5月～1月 (全8回)	長浦地区の成人女性 50人	57
16		男性セミナー	軽運動や料理教室などを通じて交流を図り、よりよい地域でのネットワークづくりを目指します。	6月～12月 (全6回)	市内在住・在勤成人男性 30人	30

No.	事業名		目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額
17		ながうら遊学塾	趣味・教養・実学など日常生活に即して幅広く学習します。	5月～2月 (全7回)	成人(長浦地区優先) 30人	39
18		お正月飾りづくり講習会	お飾りを飾って新年を迎えるわが国の伝統行事を大切にするため、お正月飾りの作り方を学びます。	時期未定 (全1回)	市内在住・在勤成人25人	10
19	高齢者いきがい促進事業	長浦さわやかスクール(高齢者教室)	健康で明るい高齢期を過ごすために、心と身体の健康や地域社会での役割等に関する学習、地域の交流活動を行います。	5月～2月 10回	長浦地区の60歳以上の方 250人	74
20	各種行事推進事業	長浦公民館まつり	公民館定期利用者の学習成果を地域に還元するため、定期利用者の発表の場を設けます。また、まつりを通じて地域住民の楽しい交流を図ります。	11月23日 11月24日 (2日間)	市民	332
21		ロビー展示	各種文化活動団体・サークル等の活動成果の発表の場とすると共に、芸術文化に対する理解と認識を深めます。	通年	各種団体、サークル、市内小中学校	0
					計	815

令和元年度根形公民館事業計画

◎人々の暮らしと地域に根ざした社会教育機関として、住民の学習をとおして、行政や関係団体との連携・協力により、住民の自治能力を高めることを目指して事業を展開していきます。

(千円)

No.	事業名		目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額
1	青少年健全育 成事業	地区住民会議(根っ子の 会)活動	根形地区の青少年健全育成を目的として、地域全体として参加できる事業活動を支援します。	通年	根形地区の各種団体 20団体	
2		青少年相談員支部活動	青少年の健全育成を推進するため、青少年相談員根形支部の活動を支援します。	通年	青少年相談員 根形支部 8人	
3		子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら活動を支援し、子どもの健全な育成を図ると共に、支部活動事業支援を行います。	通年	単位子ども会 6団体	
4	家庭教育総合 推進事業	乳幼児家庭教育学級(うた たねハッピーくらぶ)(市民 会館と合同)	子育てについての情報や悩み等を共有し仲間づくりをするとともに、父親の参加を促しながら、保護者の社会参加の窓口とします。	6月～1月 (全11回)	0歳から就学前 の幼児を持つ 保護者20人	12
5		地域家庭教育学級	小学校期の子どもの成長の場としての家庭、地域の役割を認識し、家庭教育のあり方・手法を学び、地域ぐるみの子育てを支援します。	6月～12月 (全5回)	根形地区の小 学生の保護者 20人	11
6		中学校家庭教育学級	中学校期における家庭、地域の役割や家庭教育のあり方・手法を学習することを目的として、根形中学校PTAと連携して事業を進めます。	6月～12月 (全5回)	根形中学校生 徒の保護者 20人	40
7		ワーキングママ支援講座	これから働くことを考えている(既に働いていても可)母親に対し、様々な視点から家庭教育支援を行います。	8月～9月 (全4回)	3歳～5歳の子 を持つ母親・こ れから働くこと を考えている母 親	45
8	青少年教育推 進事業	花まる絵画教室	自主自立を保ちながら集団の中で協調し、創造性や情緒豊かな人間性を養うことを目指して、水彩画の基礎的な学習と、学校外での仲間づくりを行います。	6月～12月 (全6回)	市内小学1年 ～3年生16人	36
9		子ども絵画教室	水彩画を学びながら友達づくりと豊かな感性を培うことを目的とします。	5月～2月 (全9回)	市内小学4年 ～6年生16人	56
10		ねがたオープンキャンパス (ねこまる)	地域の青年と小学生及び根形公民館登録サークル等との交流の場を創り出すとともに、夏休みの児童生徒の安全な居場所とふれあいの場を設けます。	①8月7日 ～9日 ②8月24日 ～25日 計5日間	N.O.C 根形地区の青 少年及び登録 サークル会員 等	20
11	成人式		成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月12日	H11.4.2 ～ H12.4.1に生ま れた根形地区 の新成人	0
12	利用者懇談会		定期利用団体を対象に、公民館の事業運営とサークル活動について理解を促し、活動の活性化とサークルの育成に努めます。	3月 1回	定期利用団体	0
13	社会教育推進員活動		公民館の各種事業の企画・運営及び、地域住民の学習ニーズの把握と実施をサポートします。	通年	社会教育推進 員10人	0
14	地域づくり推 進事業	ローリングストックと災害時 調理のテクニック講座	災害に備えローリングストックの必要性や方法及び災害時調理のテクニックを習得し、離乳食や介護食について考えます。	6月 (全4回)	18歳以上の方 18人	64
15		成人絵画教室	初心者を対象に、油絵と水彩画等の基本的な知識・技術の習得を図ります。	5月～2月 (全10回)	市内在住・在 勤成人15人	62

No.	事業名		目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額
16	成人教育推進 事業	地域再発見講座	根形地区を主とする地域の再発見を目的とし、現代的課題について学ぶ機会を提供するとともに、地域学に関する人材発掘・育成に努めます。	6月～2月 (全9回)	市内在住・在 勤成人20人	39
17	高齢者いきがい 促進事業	根形ニコニコ教室(高齢者 教室)	元気で心豊かな生活を送るため、健康、交通安全、消費者詐欺、音楽鑑賞会など、幅広い学習を行います。	5月～2月 (全10回)	根形地区の60 歳以上の男女 70人	43
18	各種行事推進 事業	第33回根形公民館まつり	郷土の文化に親しみながら教養を高め、創造力を培う場とするとともに、講座生、利用者等の学習成果発表の場とします。また、各種催しを通して、幼児から高齢者が集う世代間交流の場とします。	11月2日 11月3日 (2日間)	市民	317
19		ねがたファミリーコンサート	乳幼児から高齢者までが気軽にプロの演奏に触れられる機会を提供します。	8月3日	市民	18
20		ロビー展示	各種団体及び根形小・中学校の日頃の学習成果を発表する場を提供するとともに、主催講座の成果を発表する機会とします。	通年	各種団体 根形小・中 学校	1
21		根形公民館サークル作品 展	根形公民館で活動する美術・工芸関係サークル等の創作活動成果を発表する場とするとともに、参加者相互の交流を促します。	3月	根形公民館で 活動する美術・ 工芸関係サー クル等	5
					計	769

令和元年度平岡公民館事業計画

◎地域住民の学習ニーズや地域の実情に応じ、様々な学習機会や世代間の交流の場を提供するとともに、活力ある地域づくりを目指す拠点として、各種事業を展開していきます。

(千円)

No.	事業名	目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額
1	青少年健全育成事業	地区住民会議(名幸ヶ丘の会)活動	家庭、学校、地域社会が一体となり、地域に密着した実践活動を通して青少年の健全育成を図るための活動を支援します。	通年	平岡地区 各種団体 18団体
2		青少年相談員支部活動	青少年の健全育成を推進するため、青少年相談員の支部活動を支援します。	通年	平岡支部 青少年相談員 11人
3		子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重し、子ども会活動を支援します。	通年	単子子ども会 10団体
4		通学合宿	平岡公民館に宿泊し共同生活をしながら学校に通うことにより、連帯感を深め、自立心、忍耐力などを向上させ、たくましい心と身体を育みます。	7月7日～ 7月9日 (2泊3日)	平岡地区の小 学生
5	家庭教育総合 推進事業	幼児家庭教育学級(すまいる学級)(平川公民館と合同)	幼児期における家庭の役割や家庭教育について学習し、地域ぐるみの子育てを進めます。	6月～12月 (全8回)	2歳から就学前 の幼児を持つ 保護者 20人
6		ひらおか地域家庭教育学級	小学生を持つ保護者を対象に、少年期の成長に必要な家庭環境について学習します。	6月～12月 (全5回)	平岡小学校 児童の保護者 20人
7	青少年教育推進事業	ひらおか子ども教室	自然体験や社会体験の機会を提供します。(科学実験・体験や外国の文化や歴史に関心を持ち国際理解に役立つような内容も取入れて実施)	7月～1月 (全6回)	市内小学生 20人
8	成人式		成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月12日	H11.4.2 ～ H12.4.1に生まれ た平川地区 の新成人 市会で計上
9	利用者懇談会		定期利用団体を対象に、公民館の事業運営についての理解を深めるとともに、サークルの活性化と育成に努めます。	3月5日 1回	定期利用団体
10	社会教育推進員活動		社会教育の推進を図るため、地域住民の代表として、公民館事業の企画、運営を職員とともにを行います。	通年	社会教育推進 員10人
11	公民館地域連携推進事業		防災に関する講座	2月 (全1回)	平岡地区の市 民
			初級パソコン講座(スマホ講座)	10月 (全1回)	市内在住・在 勤の65歳以上 の方20人
12	成人教育推進 事業	わくわく女性倶楽部	女性としての教養を高めるために身近な問題を学習し、地域のネットワークづくりを目指します。	5月～1月 (全8回)	平岡地区の 成人女性 30人
13		国際理解セミナー	国際化が進むなかで、世界各国の現状を学習し、国際理解を深めます。	8月～12月 (全5回)	市内在住・在 勤一般成人 30人
14		男性のための料理教室	料理の経験が少ない男性を対象に、食事や健康への関心を高めてもらい日常生活のための自立支援を行うことを目的に、楽しみながら料理を行います。	10月11日 12月20日 (全2回)	平岡地区の成 人男性 15人
15		ひらおかハッピータイム(世代間交流事業)	地域の住人が集まり、世代間の交流を通して郷土愛を育みます。	8月21日 (全1回)	子どもから 大人まで 30人
16		高齢者いきがい促進事業	ひらおかシニアセミナー(高齢者教室)	60歳以上の高齢者を対象に健康で楽しく長生きできる学習の場とし、また参加者相互の交流の場とします。	5月～2月 (全9回)

No.	事業名		目的・内容	令和元年度 時期・回数	対象・人数	予算額
17	各種行事推進 事業	平岡公民館文化・スポーツ まつり	地域の優れた芸術に親しみ教養 を高め、公民館利用者の学習成果 の発表の場とするとともに、エンジ ョイスポーツまつりとの一体化により、 世代を超えた地域住民の楽しい総 合交流の場とします。	11月2日 11月3日 (2日間)	市民	199
18		ロビー展示	各種団体等の発表の場とするど もに、芸術・文化に対する理解を深 めます。	通年	各種団体 市内小中学校	0
19		サークル発表会	公民館定期利用団体の発表会を 開催し、日常の活動意欲を高めます。	6月22日 1回	定期利用団体 地域住民	0
					計	512

(参考)

令和元年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策

1. 経営方針

市民会館・公民館は、第2期教育ビジョンの基本目標である「明日を拓く 心豊かな たくましい 人づくり」の実現に向け、「地域」「子ども」「市民」の視点から、「学び つながり 支えあう教育」を推進します。

そのために、地域の持つ課題や多様化し複雑化する社会の変化に応じた課題を十分に把握して、市民、学校をはじめとした関係機関、各種団体及び社会教育推進員等との幅広い連携・協働により、市民の生活や暮らしを豊かにする学習活動を展開します。

また、「袖ヶ浦市みんなが輝く協働のまちづくり条例」の趣旨に基づき、各種事業の実施にあたっては、社会教育関係団体や地域団体などの各種団体、NPO、学校、行政、企業等と幅広く連携・協働し、つながりづくりを推進します。

2. 重点施策

市民会館・公民館は、「地域」「子ども」「市民」に対し今後取り組まなければならない目標を定め、これを遂行するための施策の方向性を重点施策として社会教育の充実を図ります。

目標1：地域全体で子どもを育む環境づくりの推進

①学校・家庭・地域の連携強化による地域の教育力の向上を図ります

(ア)地域で子どもを守る体制づくり

地域で子どもの安全を守るため、子ども安全パトロールなどの取り組みを行う地区住民会議及び青少年相談員の活動を支援します。

(イ)子どもたちの体験・交流活動等の場づくり

子どもたちの異年齢による体験・交流活動を行う青少年相談員、子ども会育成会、地区住民会議及び社会教育関係団体等の諸活動を支援します。

②家庭の教育力の向上を図ります

(ア)家庭の教育力向上のための支援

子育てに関する学習を通して、同じ世代の子どもを持つ保護者の交流を促進することを目的に、子どもの発達段階に応じた家庭教育学級を開催します。

さらに、より多くの保護者への学習機会の提供と家庭教育学級のPRを兼ねて、子育てに関する合同講演会を公開講座として引き続き開催します。

また、関係機関・団体との連携・協働を促進するとともに、学習内容の充実と子

育てに関する情報の提供に努めます。

平川公民館と平岡公民館では、「幼児家庭教育学級」を合同で、市民会館と根形公民館では、「乳幼児家庭教育学級」を合同で、引き続き開催して参加者同士の交流を進めます。

根形公民館では、新たに「ワーキングママ支援講座」を開催し、働くことを考えている方や、働いている方を対象とした学習機会を提供します。

(イ) 子育て支援体制の充実

ホームページや館報を活用して、家庭教育学級の活動の紹介や子育てサークル等に関する情報提供の充実を図ります。

③地域の拠点づくりを推進します

(ア) 公民館における青少年事業の充実

子どもたちに不足しているといわれている自然体験・社会体験などの機会を提供することにより、集団での活動などをおして、自ら学び、自ら考え、問題を解決する力や協調性・思いやりなど「生きる力」を育みます。

また、ファミリー劇場を市民会館まつりの一部としての位置付けから、市内全域を対象とした独立した事業として実施します。

市民会館では、「子どもチャレンジ教室」を、長浦公民館では「わんぱく教室」を、平川公民館では、「子どもクラブ」を引き続き地域の小学生を対象に開催し、様々な体験活動などの機会を提供します。

根形公民館では、小学生を対象に「花まる絵画教室（低学年）」や「子ども絵画教室（高学年）」を実施し、子どもたちの豊かな感性を育むとともに、積極的にその活動を周知します。

また地域の若者と協働で、将来、地域を担う仲間となる青少年が集い、交流し、育ちあう場所となる「ねがたオープンキャンパス（ねこまる）」を開催します。

平岡公民館では、様々な体験の機会を提供するとともに、外国の文化や歴史に関心を持つように、市内小学生を対象にした「ひらおか子ども教室」を実施します。

(イ) 地区住民会議への支援

通学合宿・デイキャンプ・世代間交流事業や子ども安全パトロール等、地域で青少年の健全育成に取り組む地区住民会議への支援を引き続き実施します。

また、長浦公民館では、長浦地区住民会議ながうら青空の会とともに「自分の地域は自分でつくる！地域支援づくり事業」を通して、地域住民自らが生活課題をはじめとする地域課題に取り組みやすくする仕組みづくりの支援を継続して実施します。

目標2：市民一人ひとりの生涯を通じた学習の支援

①生涯学習推進体制の充実を図ります

(ア)生涯学習に関する情報の収集と活用の推進

生涯学習に関する情報を収集し、学習相談への対応を図ります。また、広報そでがうらやホームページ、館報等により、公民館活動や学習情報の広報を積極的に進めます。

(イ)社会教育関係団体の活動への支援

利用者懇談会を開催し、市民会館・公民館の経営方針や事業運営についての理解を図るとともに、公民館登録サークル等社会教育関係団体の活性化と自主的な運営を支えるための支援を行います。

また、体験会実施の働きかけや講座等の講師を積極的に依頼するとともに、各種行事への参加を呼びかけ、サークルの活性化に向けた取り組みを支援します。

②人と人をつなぐ社会教育の充実を図ります

(ア)市民への学習機会の提供と地域と連携した公民館活動の充実

市民の幅広い学習ニーズに応える社会教育の拠点として、社会教育推進員等の参画により、それぞれの地域の特性に応じた学級・講座を開催します。また、地域の活動拠点として、関係行政機関や地域の各種団体、公民館登録サークル等と連携・協働を図るとともに、公民館運営審議会の意見を聴きながら引き続き事業運営にあたります。

市民会館では、「さわやかセミナー（働きざかりの男塾）」を社会教育推進員の企画により引き続き実施し、現役世代の男性の地域デビューと公民館の利用の促進について検討します。

平川公民館では、庭木の手入れに必要な知識や技能を身につけ、生活の向上に役立てていくことを目的に、「庭木の手入れ入門講座」をシルバー人材センターとの共催で引き続き実施します。また、庭園について多少経験のある成人を対象に「庭木ステップアップ講座」を開催し、古くなった木の切り直しや、再整備が必要な庭園の対処法などを、富岡分館を会場にして学習します。

また、ユースカフェ『3あい「であい まなびあい わちあい」事業』は、若い世代の自然な出会いと交流を目指した事業4年目の総まとめとして実施し、地域での有志活動に繋げていくきっかけを作っていきます。

長浦公民館では、「自分の地域は自分でつくる！地域支援づくり事業」として、長浦地区住民会議ながうら青空の会と共催し、公民館で地域住民が気軽に交流できる「溜まり場」などを開催し、後継者となる人材の掘り起こしをはじめとする地域支援の仕組みづくりについて引き続き検証するものです。

根形公民館では、地域の課題や生活上の課題、現代的課題に今まで以上に積極的

に取り組み、学習者自身が課題を認識し、住民主体の活動へ展開を図る「地域づくり推進事業」を新たに開設します。

平岡公民館では、地域の子どもからお年寄りまでの方たちが一緒になって楽しい時間を過ごすことを目的として、「ひらおかハッピータイム（世代間交流事業）」を昨年度に引き続き実施します。

(イ) 利用者ニーズに沿った施設の改修と整備

市民が利用しやすく安心して安全な施設を提供するために安全点検日を設け、施設の定期的な安全点検を実施し適切な維持管理に努めます。

また、市民会館の老朽化した中ホール棟の外壁屋根等の改修や平岡公民館のエレベーターの改修工事を実施するなど、来館者の安全確保を図ります。

災害時には地域住民の避難所、福祉避難所としての機能を果たすため、その円滑な運営に向けて避難訓練を含めた準備等を継続します。

根形公民館では、以前から利用者の要望があった陶芸窯1基の更新を行います。

③地域に根ざす文化・芸術活動を推進します

(ア) 文化・芸術振興のための市民活動の支援

市民会館・公民館では、市民だれもが郷土の芸術に親しみながら教養を高め、創造することを楽しむとともに、社会教育関係団体等の発表機会や交流の場を提供します。

さらに、文化芸術活動の振興として、社会教育関係団体等との共催による文化・芸術事業を展開します。

市民会館では、引き続き音楽協会との共催による「市民音楽フェスティバル」と文化協会との共催による「芸能文化まつり」を開催します。また、公益財団法人千葉県文化振興財団との共催による「親子 de オペラ鑑賞デビュー」についても引き続き開催し、次代の文化の担い手の育成を図ります。

長浦公民館では、わが国の伝統音楽である邦楽を子どもや市民が自ら演奏して楽しむ機会を提供するため「長浦ジュニアお琴・尺八教室」を開催するとともに、音楽協会の団体と連携し、子どもの文化芸術活動の充実と邦楽の継承者育成を図ります。

根形公民館では、実行委員会が主体となり「サークル作品展」を開催し、主催事業や公民館を拠点として活動する芸術・工芸分野のサークルの学習成果を発表する機会とします。

平岡公民館では、文化・スポーツまつり以外に芸能サークルの発表機会を提供することで学習意欲を高めるとともに、サークルの活動を促進することを目的に、サークル発表会を実施します。

目標3：市民のニーズに応じた市民会館・公民館づくり

①公民館運営審議会の意見の反映

公民館事業の企画や公民館の諸課題について提案をし、公民館運営審議会の意見を反映しながら公民館運営の充実を図ります。

②運営評価への取り組み

「第二期袖ヶ浦市教育ビジョン」に掲げた目標、施策を実現するため各館で行っている事務事業について、その事務の運営・執行状況がどのようなものであったかを点検・評価するため、各年度が終了した後に「施策の取り組み状況」シートを作成し、当該年度の点検・評価を行います。

事業の成果・効果をもとに、課題や対応などを考察し、今後の事務事業の効果的でよりよい運営に反映していきます。

③職員の資質の向上

公民館職員の資質の向上のため、君津地方公民館連絡協議会などの研修に積極的に参加します。また、各館の事業担当者による会議や研修会等により職員間の情報共有と新任職員への事業運営や施設管理の基本的な知識の習得を図ります。

④公民館施設の利用促進

ロビーなど誰でも利用できる場所をオープンスペースとして開放して、子どもから高齢者までの学習や憩いの場を提供し、公民館施設の利用を促進します。

フリースペースやロビーを、学習スペースなどに開放するなどして、子どもの居場所を確保するほか、空室などを授乳スペースなどに提供します。また、酷暑日においてはクールシェアリングを実施するなど、各公民館が地域の住民にとって身近で、人の集まる、地域の拠点としての公民館をめざします。

議題（２）令和元年度公民館運営審議会の年間計画について

回	日時	内 容	会 場
1	5月30日(木)	平成30年度市民会館・公民館事業の実施結果について 令和元年度市民会館・公民館の事業計画について 令和元年度公民館運営審議会の年間計画について	市民会館
2	7月19日(金)	市民会館・公民館事業の取組状況について① 令和2年袖ヶ浦市成人式について 地区住民会議平成30年度事業報告及び令和元年度事業 計画について	平岡公民館
3	10月17日(木)	市民会館・公民館事業の取組状況について② 市民会館・公民館まつりについて	平川公民館
4	12月13日(金)	市民会館・公民館まつり実施結果について 令和2年袖ヶ浦市成人式の取組状況について 千葉県公民館研究大会について	市民会館
5	2月20日(木)	令和元年度市民会館・公民館事業の成果と課題について 令和2年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策(案) について 令和2年袖ヶ浦市成人式の実施結果について	長浦公民館

- ◇ 5月31日(金) 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会総会(富津市)
- ◇ 7月6日(土) 袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会(市民会館)
- ◇ 11月2日(土)～3日(日) 市民会館まつり・公民館まつり(根形・平岡)
- ◇ 11月13日(水) 千葉県公民館研究大会(柏市さわやかちば県民プラザ)
- ◇ 11月23日(土)～24日(日) 公民館まつり(平川・長浦)
- ◇ 1月12日(日) 袖ヶ浦市成人式
- ◇ 1月 君公連・公運審連合同研修会
- ◇ 2月15日(土) 袖ヶ浦市生涯学習推進大会(市民会館)

議題（3）その他

1 市民会館・公民館まつりの日程について

1 1月 2日（土）・3日（日） 市民会館・根形公民館・平岡公民館

1 1月 23日（土）・24日（日） 平川公民館・長浦公民館

2 成人式の日程について

令和2年1月12日（日）

各会場開式予定時間

午前10時30分 昭和地区、長浦地区、根形地区、平川地区

午後 1時30分 蔵波地区

その他

（1）令和元年度青少年健全育成推進大会実行委員の推薦について

平成31年3月14日付け青育市第39号にて青少年育成袖ヶ浦市民会議会長より、別紙のとおり実行委員の推薦について依頼がありました。

推薦書の提出期限が4月12日で審議会の開催前であったため、委員長と相談のうえ齋藤委員を推薦しましたことを報告します。

青育市第39号
平成31年3月14日

公民館運営審議会
委員長 稲毛 博夫 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議
会長 二宮 義文

2019年度（平成31年度）青少年健全育成推進大会実行委員
の推薦について（依頼）

早春の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、青少年の健全育成にご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、貴団体が所属していただいている青少年育成袖ヶ浦市民会議では、2019年度（平成31年度）袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会を開催する予定です。

つきましては、貴団体から実行委員を選出していただき、別紙「実行委員推薦書」を提出くださるようお願いいたします。

また、第1回実行委員会会議を下記のとおり開催いたします。ご推薦いただいた実行委員の方には、第1回実行委員会会議の開催通知を改めて後日送付いたしますので、ご承知おきください。

記

1. 推薦人数 1名
2. 提出期限 平成31年4月12日（金）
3. 提出先及び
問合せ先 袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課 担当 前田 雅之
電話 62-3743（直通）
FAX 63-9680
E mail sode30@city.sodegaura.chiba.jp
4. 添付文書
①「2019年度（平成31年度）青少年健全育成推進大会 実行委員推薦書」
②参考資料「実行委員の推薦について」
③市民会議パンフレット

第1回実行委員会会議の日程について

- 日時 平成31年4月25日（木） 午後7時から
- 場所 市役所旧館3F 大会議室

令和元年度 市民会館・公民館等 職員録

教育委員会			
職名	氏名	備	考
教育長	御園 朋夫		
教育部長	石井 俊一		
市民会館 坂戸市場1566 62-3135			
職名	氏名	備	考
館長	濱崎 雅仁	根形公民館より	
主幹	大野 正彦		
主任主事	馬 淵 貴裕		
主任主事	水 流 拓馬		
平川公民館 横田115-1 75-2195			
職名	氏名	備	考
館長	小堀 正雄		
副館長	加藤 寿起	市民健康部健康推進課より	
主幹	能城 秀喜	平岡公民館より	
副主査	渡辺 徳人		
主任主事	林 翔太		
長浦公民館 蔵波513-1 62-5713			
職名	氏名	備	考
館長	石橋 健彦		
副館長	花澤 吉敬		
主幹	須田 紀子		
副主査	富士井 雄太	都市建設部土木建設課より	
主事	野中 晃希	新規採用	
根形公民館 下新田1277 62-6161			
職名	氏名	備	考
館長	平賀 栄三郎		
副館長	大田 知司	環境経済部環境管理課より	
主査	鎗田 京		
副主査	木村 卓郎		
平岡公民館 野里1563-1 75-6677			
職名	氏名	備	考
館長	在原 徹		
副館長	多田 智子		
主査	関 秀典	市民健康部市民活動支援課より	
主任主事	切替 拳佑		
生涯学習課 坂戸市場1-1 社会教育班:62-3743 文化振興班:62-3744			
職名	氏名	班名	備考
参事	小阪 潤一郎		
班長	浦邊 宜文	社会教育班	環境経済部廃棄物対策課より
副主幹	小川 修也		長浦小学校より
副主査	佐野 友章		福祉部障がい者支援課より
主任主事	宮澤 彩花		
主任主事	下重 敦也		
主事	高橋 はな		
副課長	稲葉 理恵	文化振興班	
主査	田中 大介		
副主査	大河原 務		
学芸員	鎌田 望里		
学芸員	助川 諒		新規採用
副主査	簗島 正広		再任用
副主査	光江 章		再任用